

# 図表で見る 会津地域の保健と福祉

令和5年度  
福島県会津保健福祉事務所

## 目次

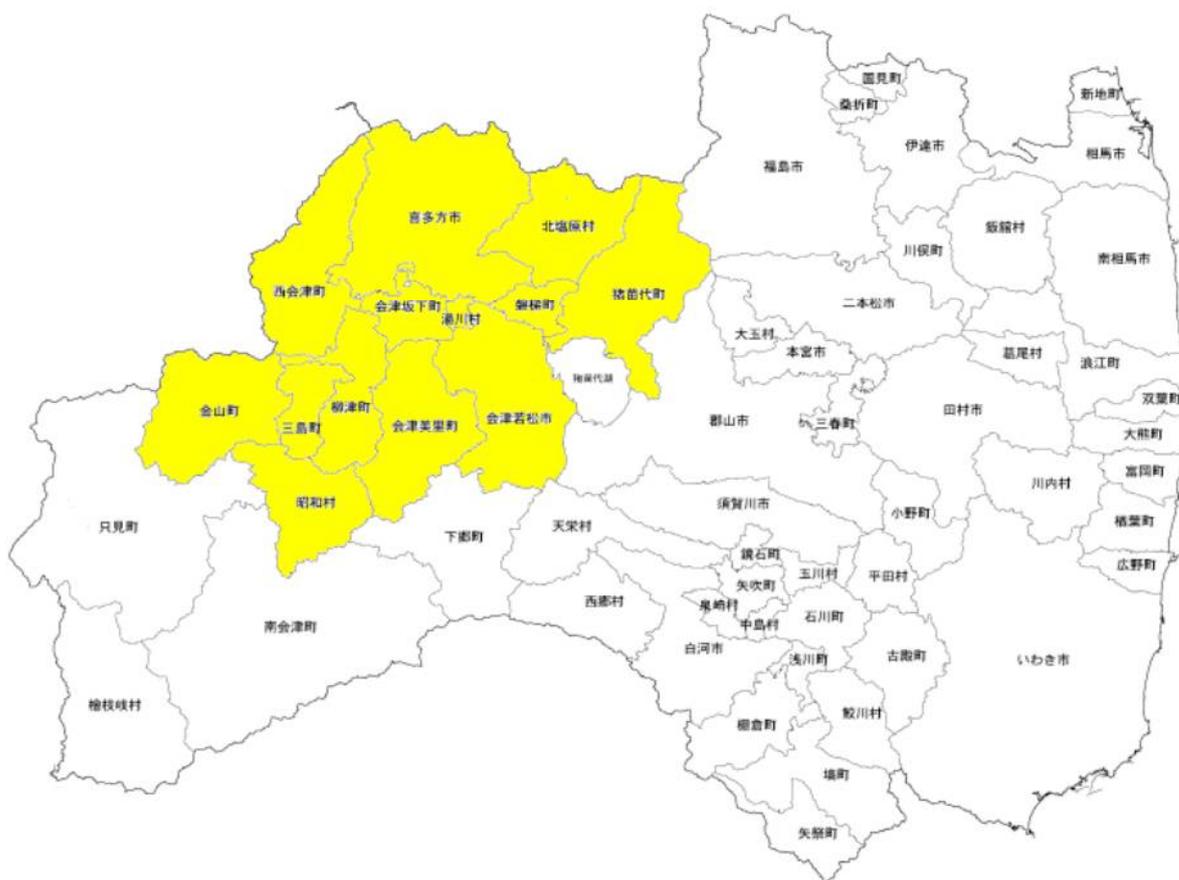
はじめに	1
1. 基本データ	
(1) 人口の推移	2
(2) 年齢3区分人口比率及び高齢化率	2
(3) 人口ピラミッド	3
(4) 世帯数と一世帯あたり人員	4
(5) 人口動態（出生率・死亡率・自然増減率）	4
(6) 死亡の状況	5
(7) 標準化死亡比（SMR）	6
2. 特定健康診査・特定保健指導	
(1) 特定健康診査（市町村国保）の状況	20
(2) 特定保健指導（市町村国保）の状況	20
3. がん検診の現状	22
4. 自殺の現状	24
5. 予防接種	25
6. 結核新登録患者数・罹患率の推移	26
7. 献血の状況	27
8. 母子	
(1) 出生数・合計特殊出生率	28
(2) 乳児死亡率（出生千対）	29
(3) 周産期死亡率（出産千対）	29
(4) 死産率（出産千対）	29
(5) 人工妊娠中絶実施率	30
(6) 特定不妊治療費助成事業	30
9. むし歯有病者率及び一人平均むし歯数	31
10. 高齢者数と高齢化率	34
11. 介護保険	35
12. 障がい者の状況	36
13. 生活保護の状況	37
14. 保護・援助を必要とする女性への支援	37

## はじめに

### 会津地域の概要

会津地域は、福島県の北西部に位置し、西端は新潟県、北端は山形県に接しており、会津若松市を中心とした2市8町3村からなっている。

管内の面積は3,079.05km<sup>2</sup>と県土の22.3%を占め、うち林野面積は2,284.5km<sup>2</sup>で総面積の74.2%となっている。

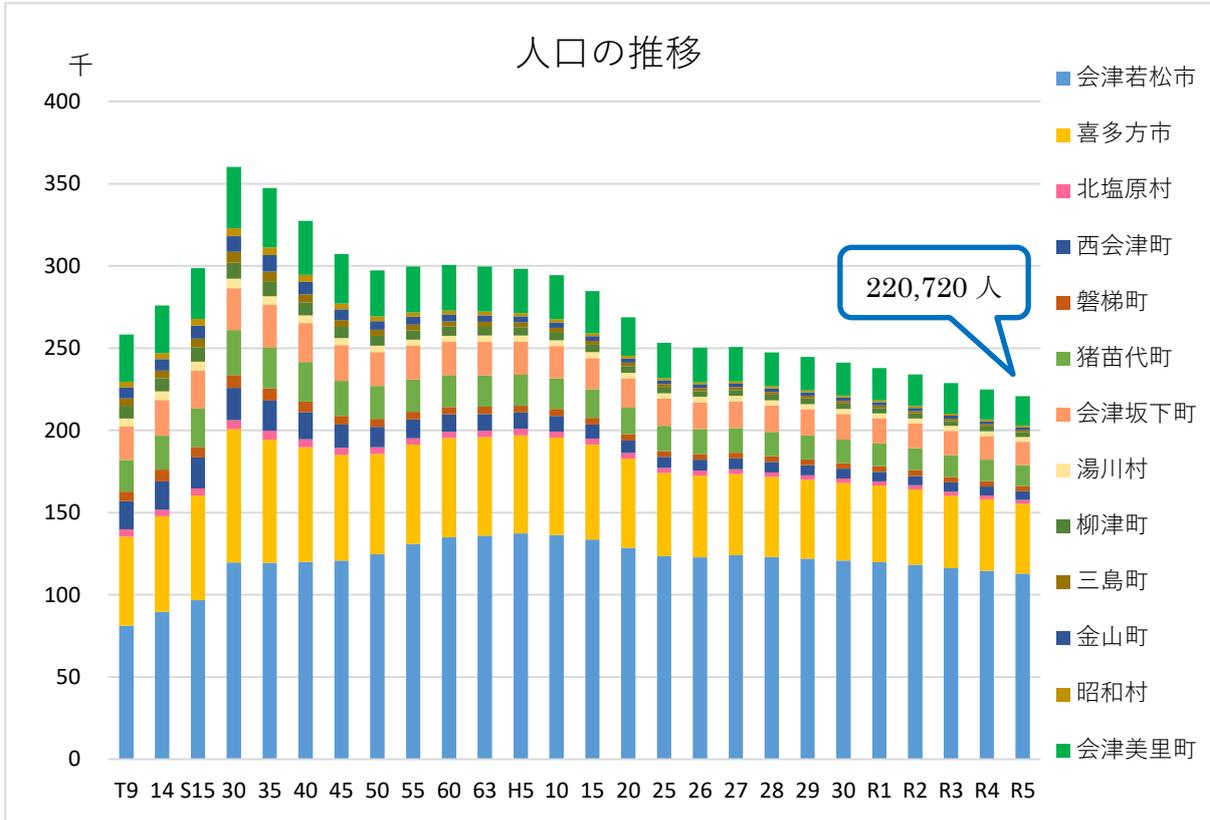


## 1. 基本データ

### (1) 人口の推移

令和5年10月1日現在の人口総数は220,720人、前年の224,844人より4,124人減少した。

図1

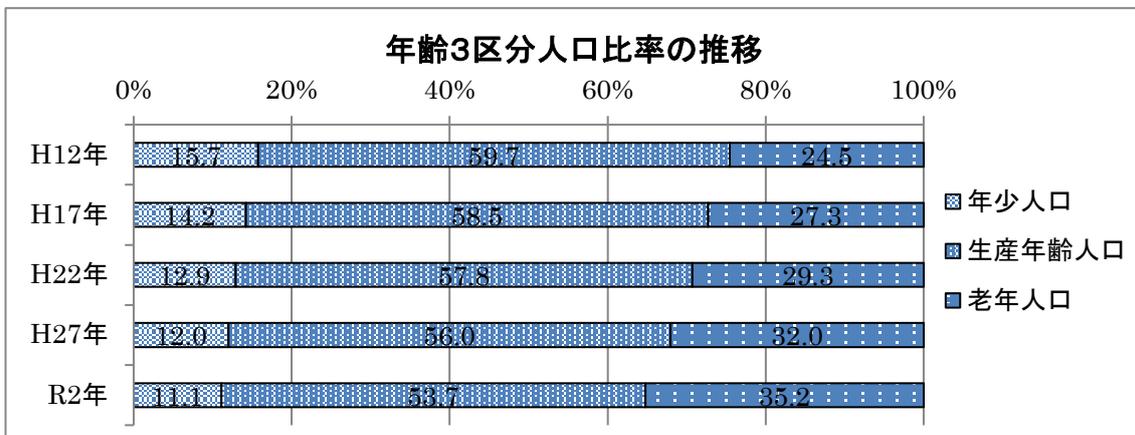


(資料：福島県の推計人口)

### (2) 年齢3区分人口比率及び高齢化率の推移

前調査年と比較すると、令和2年度の生産年齢人口は2.3ポイント、年少人口は0.9ポイント減少した。一方、老年人口は3.2ポイント上回った。

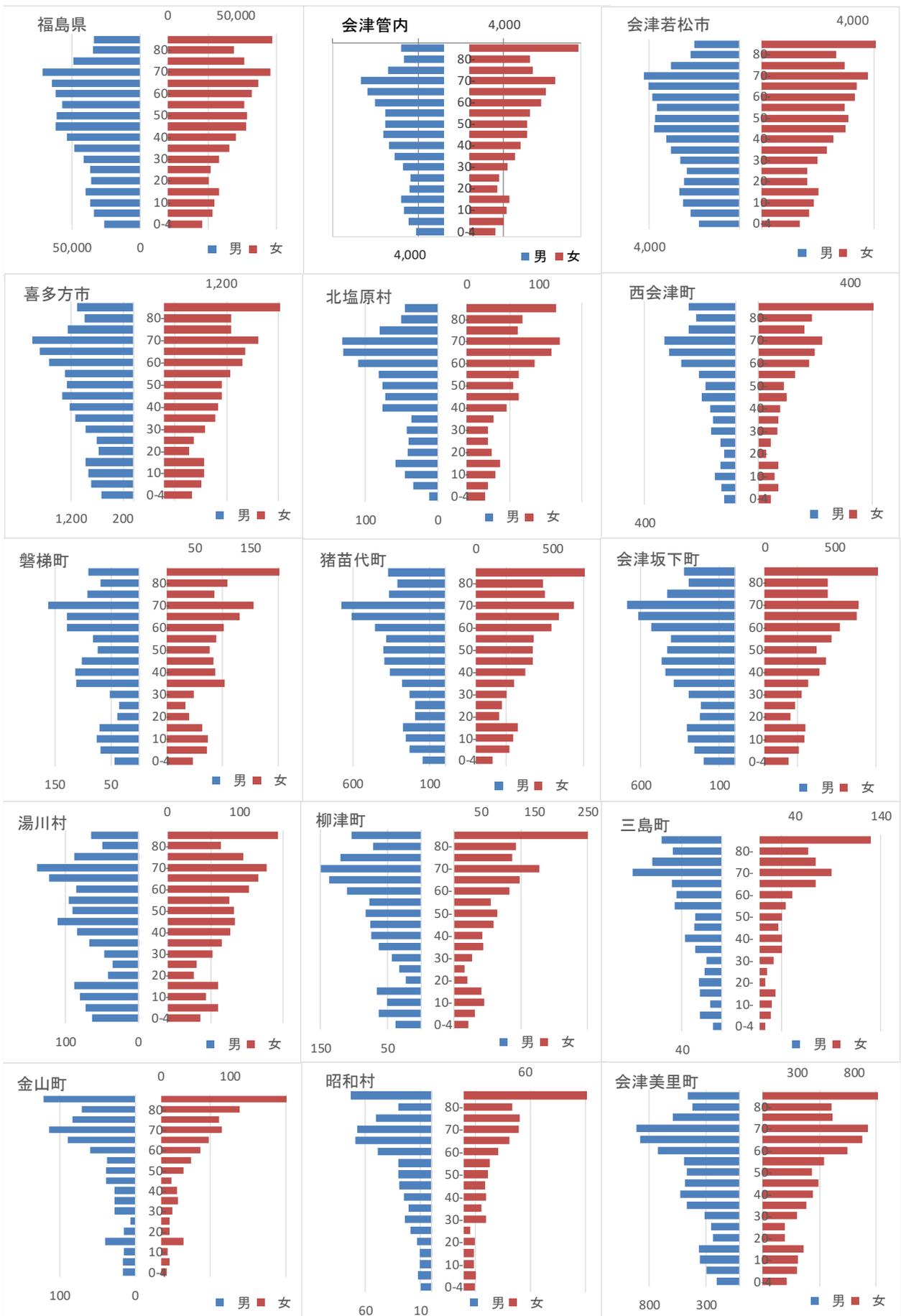
図2



(資料：国勢調査)

\*年少人口：0歳～14歳、生産年齢：15歳～64歳、老年人口：65歳以上

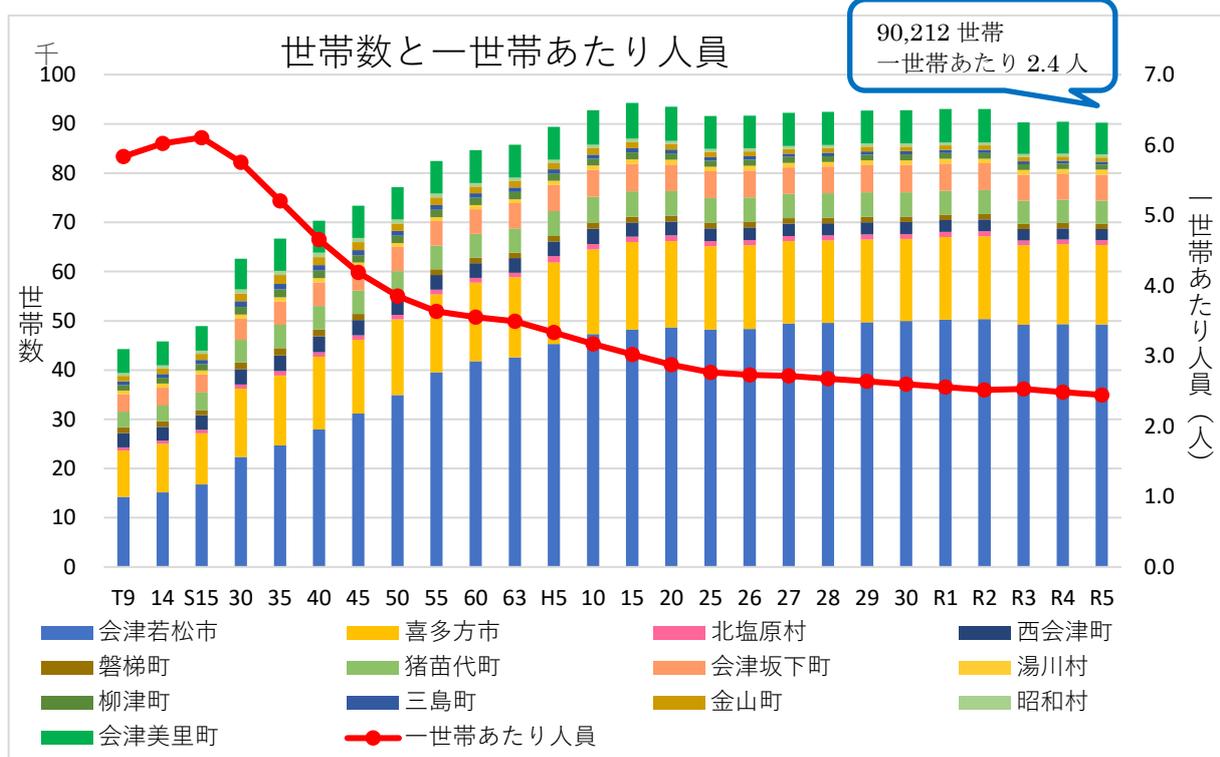
(3) 人口ピラミッド（県・会津・管内市町村）ー令和5年版 福島県の推計人口ー



(4) 世帯数と一世帯あたり人員

令和5年10月1日の世帯総数は90,212世帯で、前年の90,428世帯より216世帯減少した。一世帯あたり人員数は2.4人で、前年の2.5人から0.1人減少した。

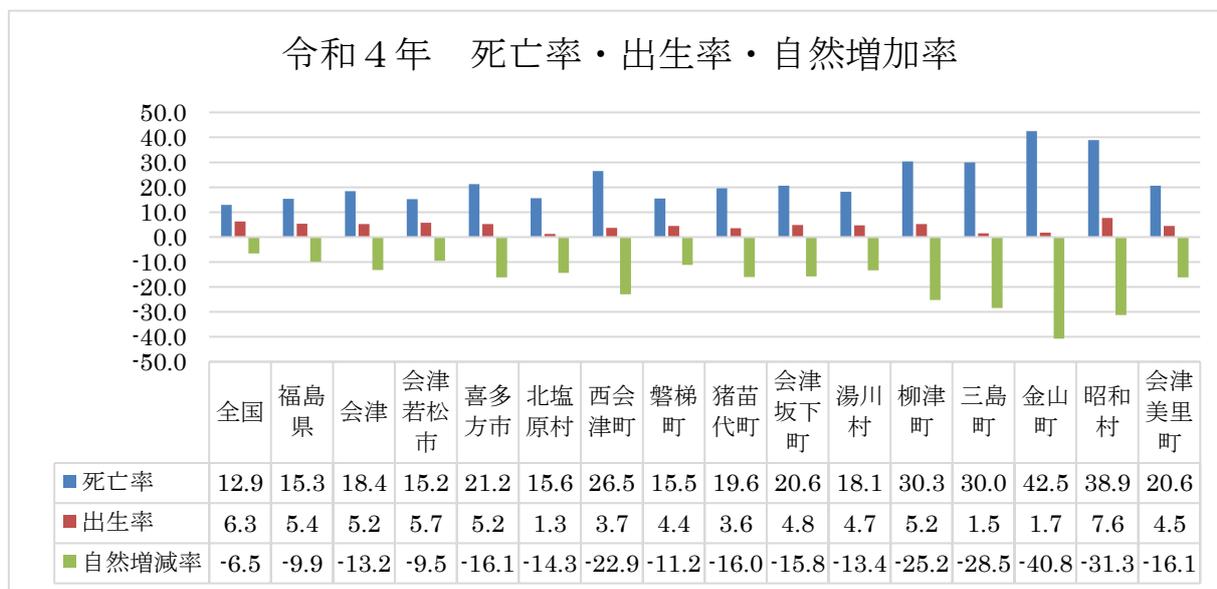
図3



(資料：福島県の推計人口)

(5) 人口動態 (死亡率・出生率・自然増減率)

図4



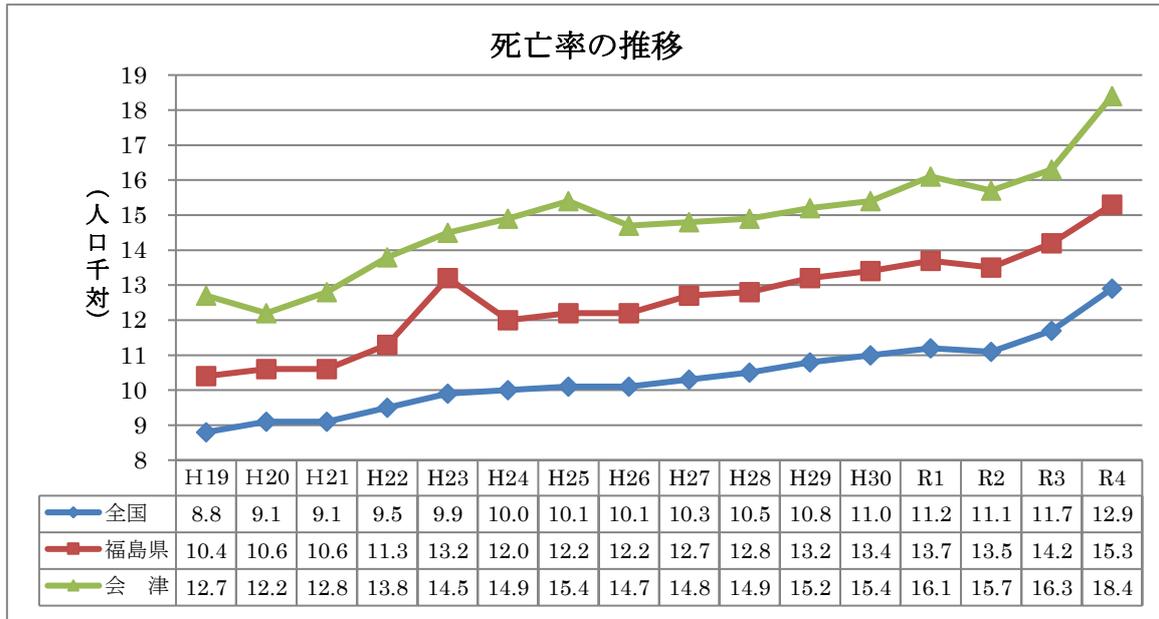
(資料：人口動態統計)

(6) 死亡の状況

令和4年の死亡数は4,128人で、前年の3,732人より396人増加した。死亡率（人口千対）は18.4で、前年の16.3を2.1ポイント上回った。

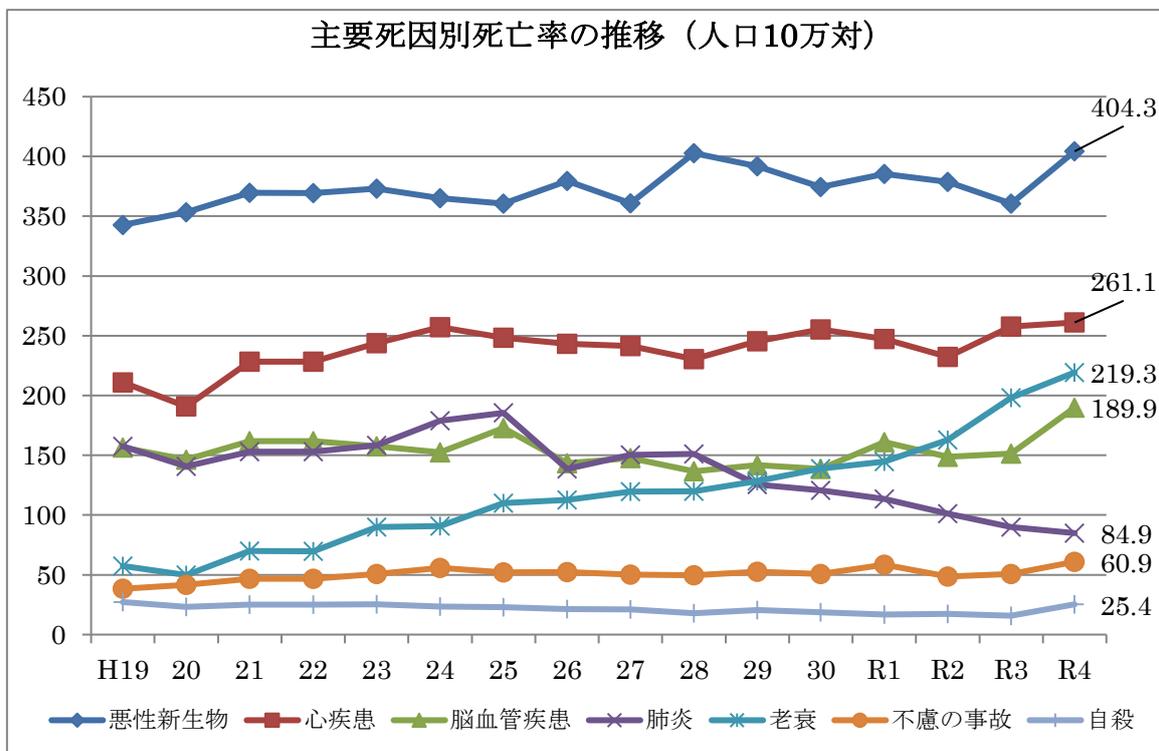
死因順位は、第1位が悪性新生物、第2位が心疾患、第3位が老衰である。

図5



(資料：人口動態統計)

図6

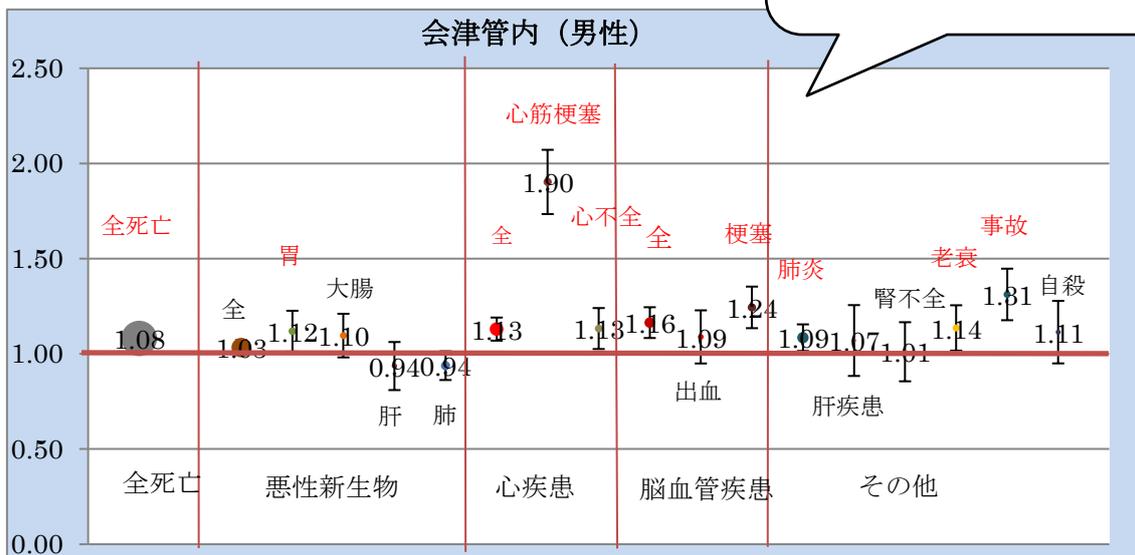


(資料：人口動態統計)

(7) 標準化死亡比 (SMR) : 平成 25 年～29 年

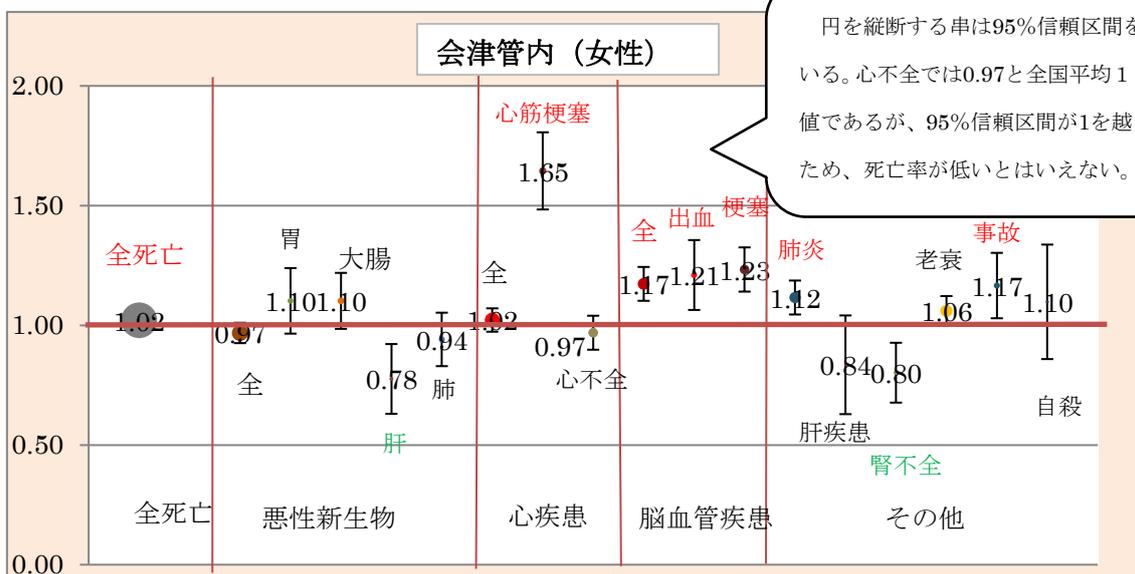
会津管内

図 7



(資料：人口動態調査)

図 8



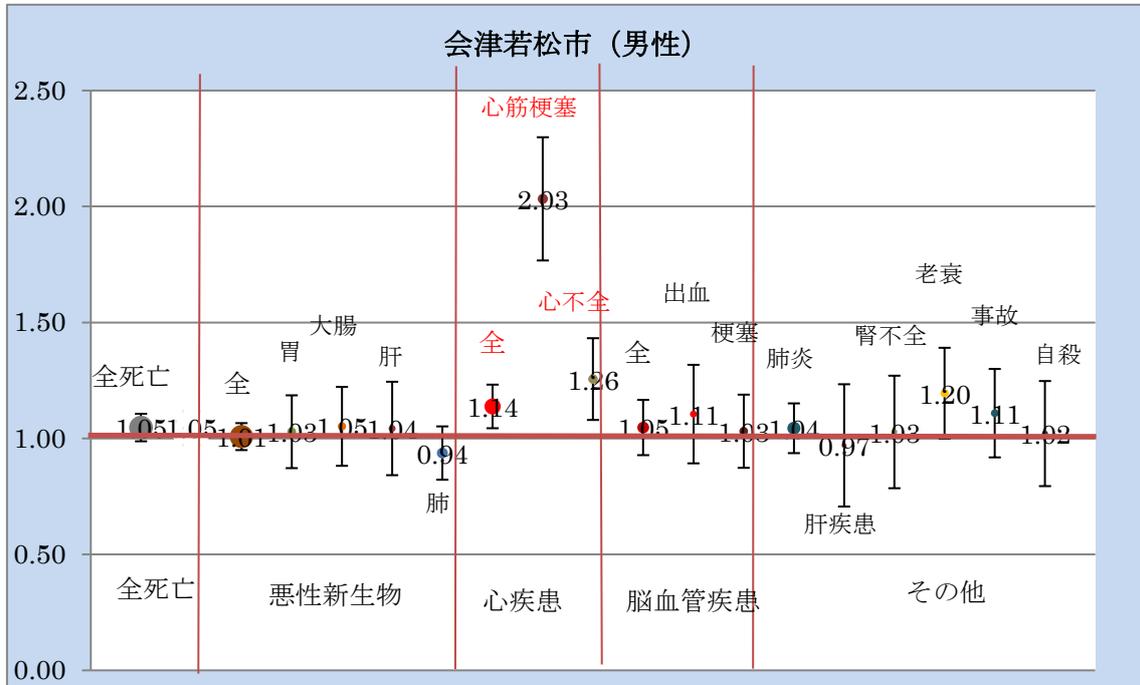
(資料：人口動態調査)

**標準化死亡比**：年齢構成の差異を基準死亡率で調整した値（期待死亡数）の比である。主に小地域の比較に用いる。わが国の平均を1とした場合、1以上の場合は平均より死亡率が多いと判断され、1以下の場合には死亡率が低いと判断される。

**95%信頼区間**：標本から母集団を推定する場合、標本との誤差を考慮しなければならない。真の値が95%の確率で含まれ、まちがえる危険性は5%未満ということ。

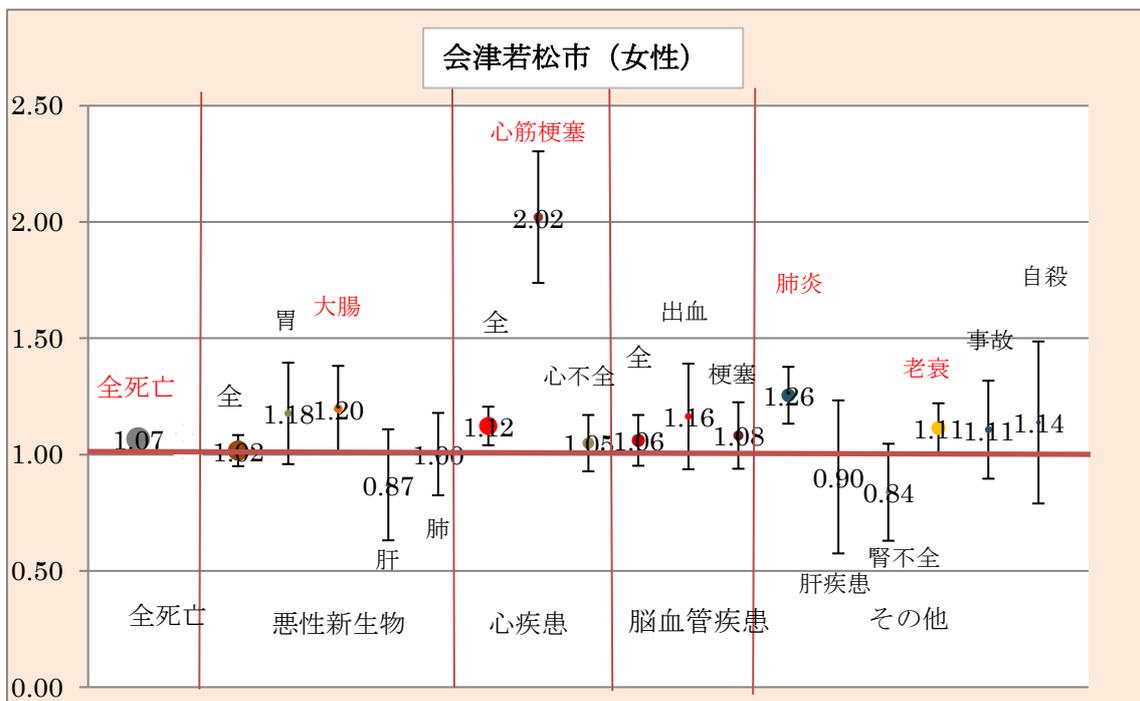
会津若松市

図 9



(資料：人口動態調査)

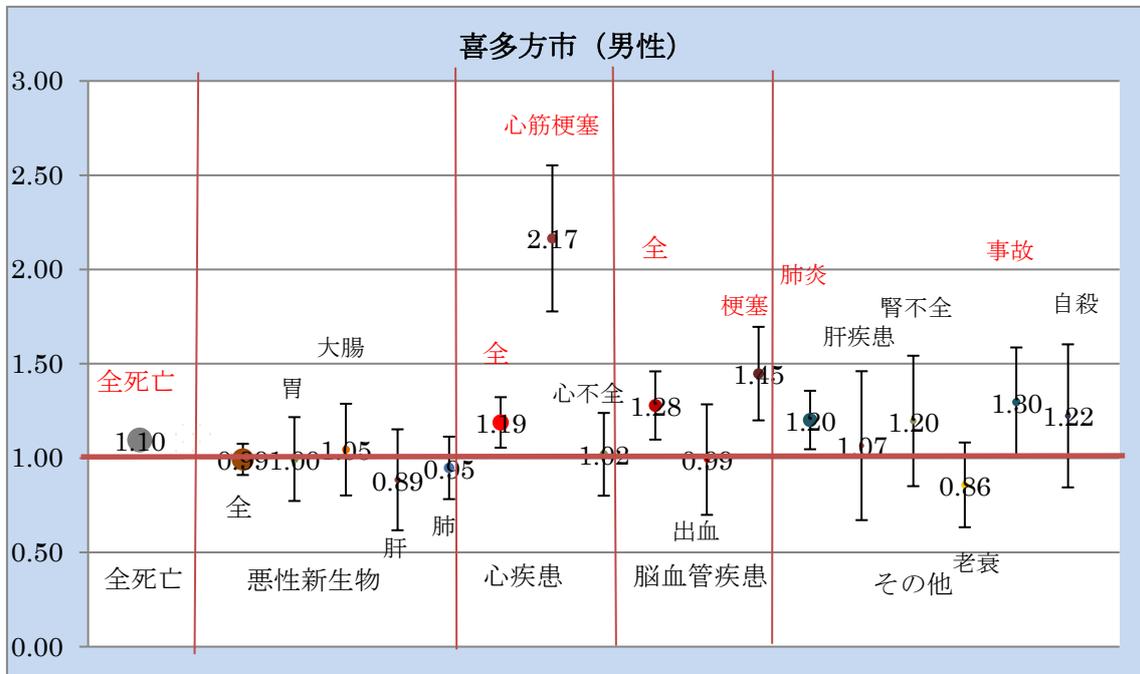
図 10



(資料：人口動態調査)

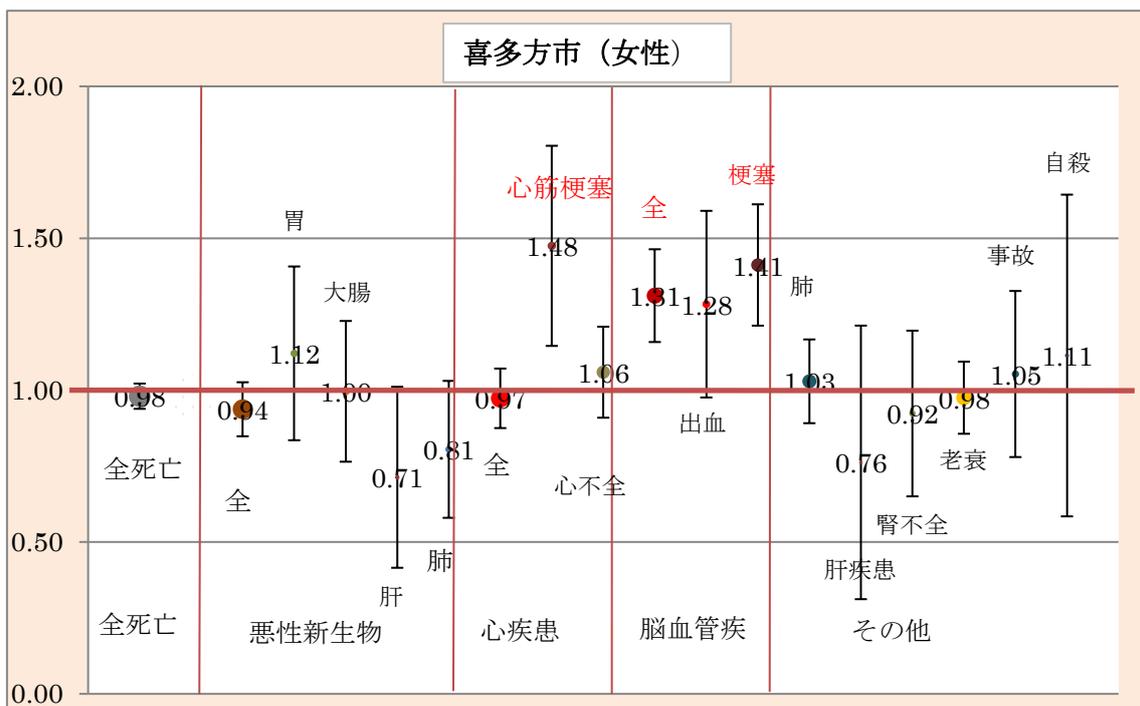
喜多方市

図 1 1



(資料：人口動態調査)

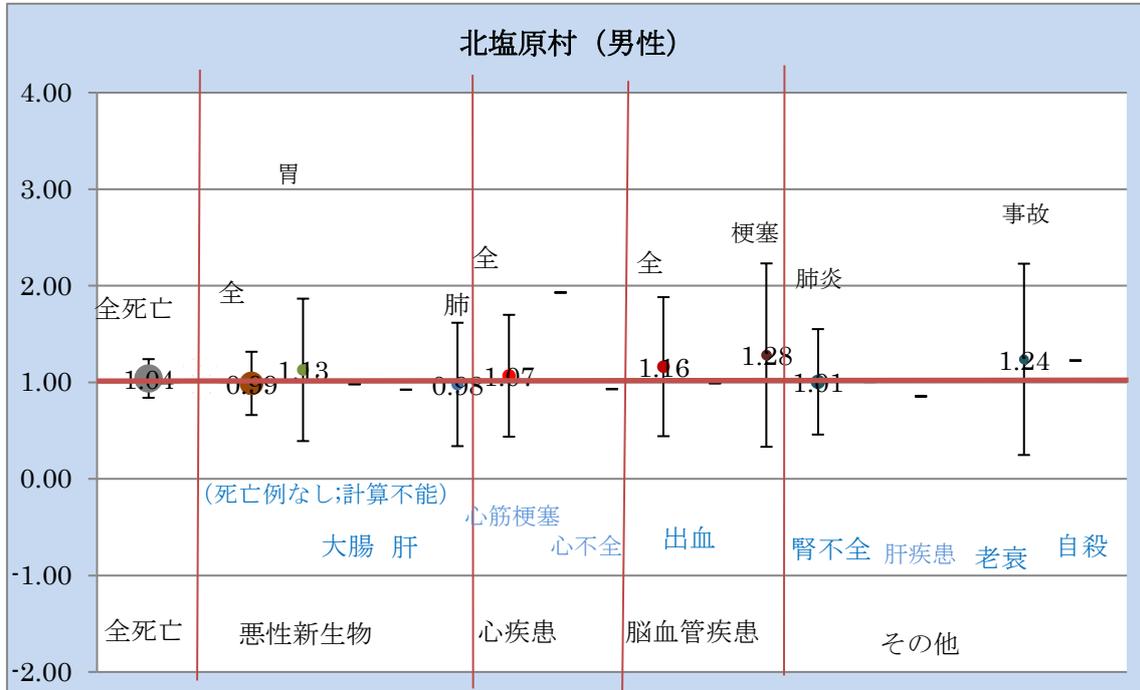
図 1 2



(資料：人口動態調査)

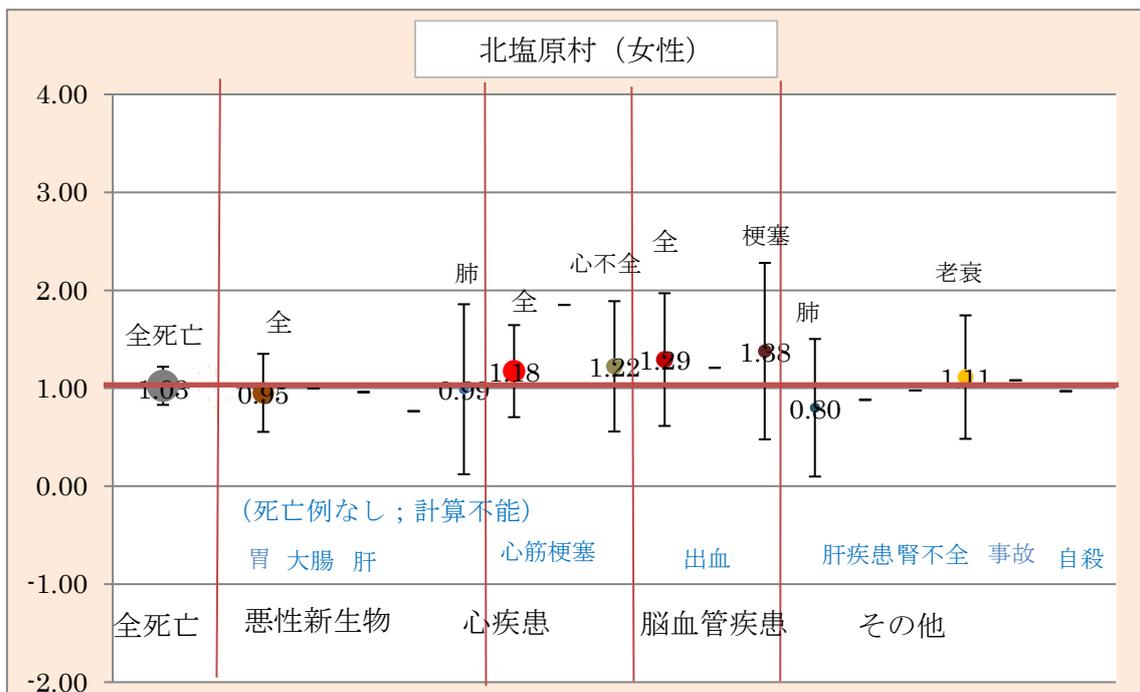
北塩原村

図 1 3



(資料：人口動態調査)

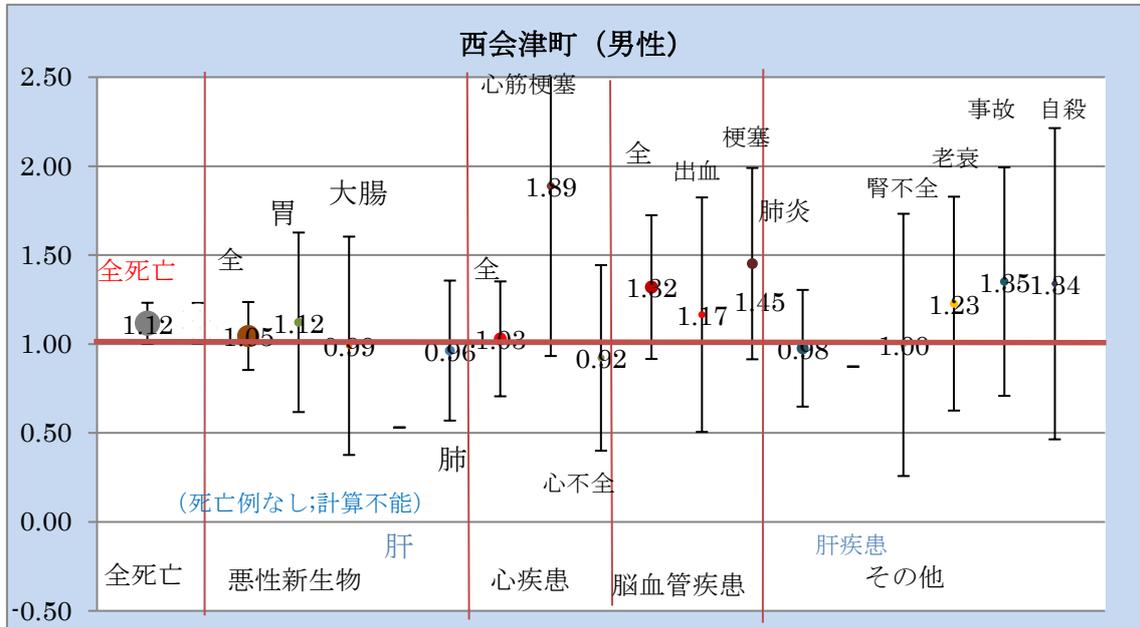
図 1 4



(資料：人口動態調査)

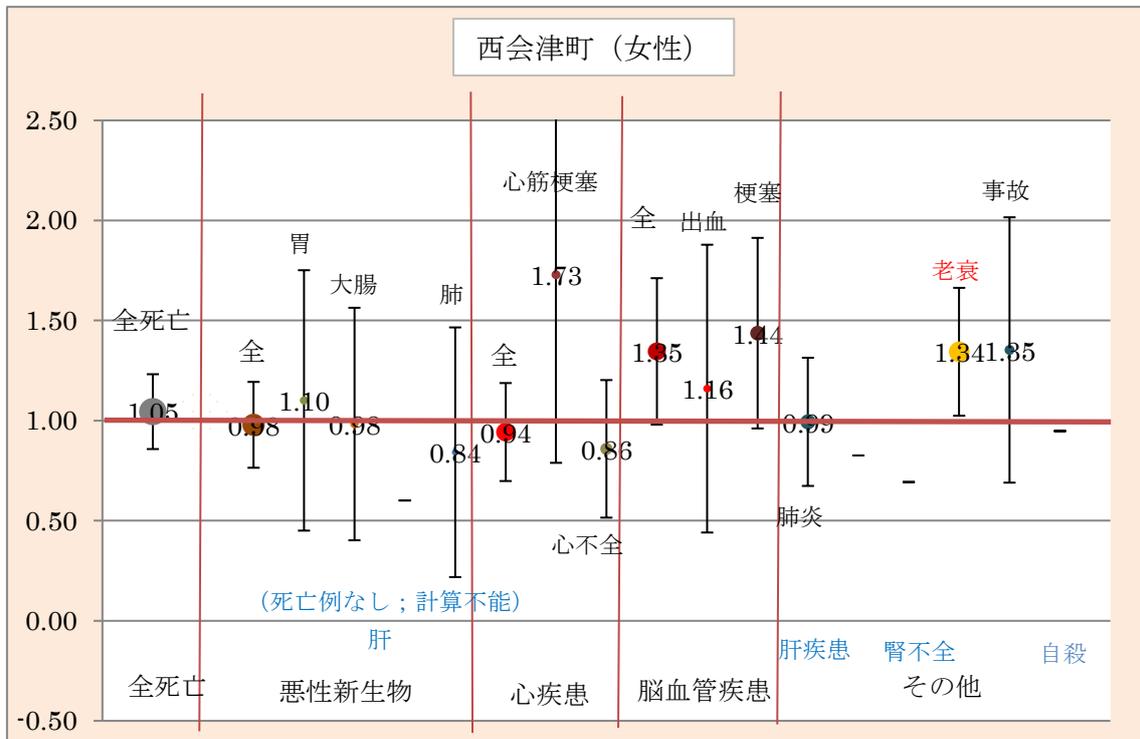
西会津町

図 1 5



(資料：人口動態調査)

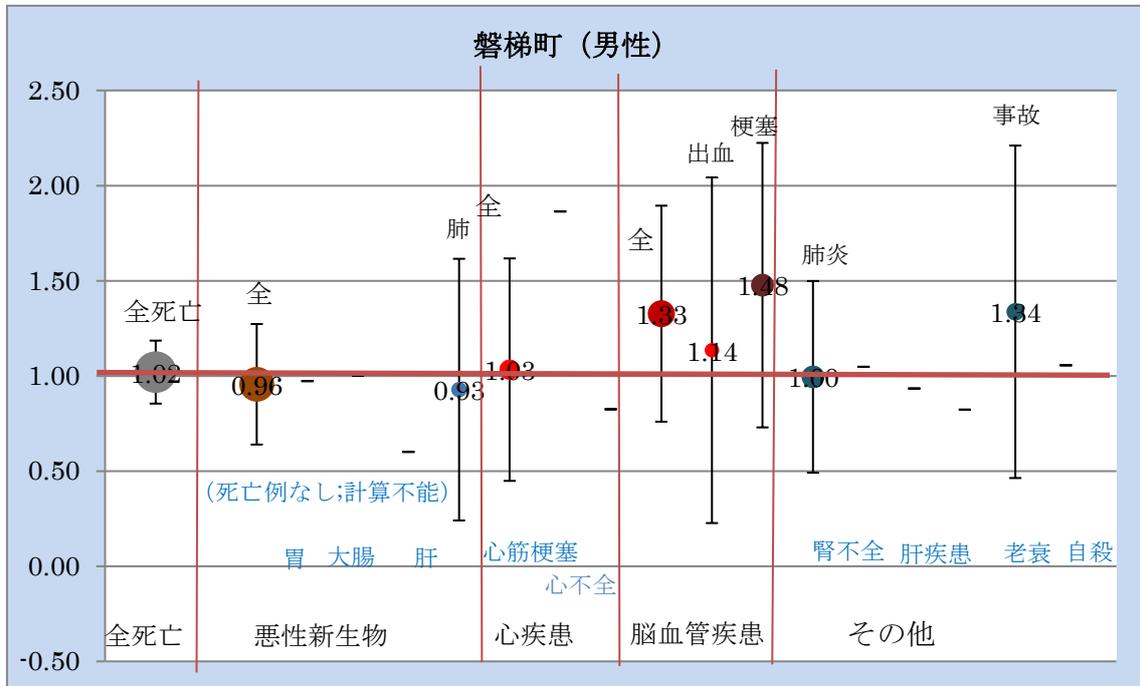
図 1 6



(資料：人口動態調査)

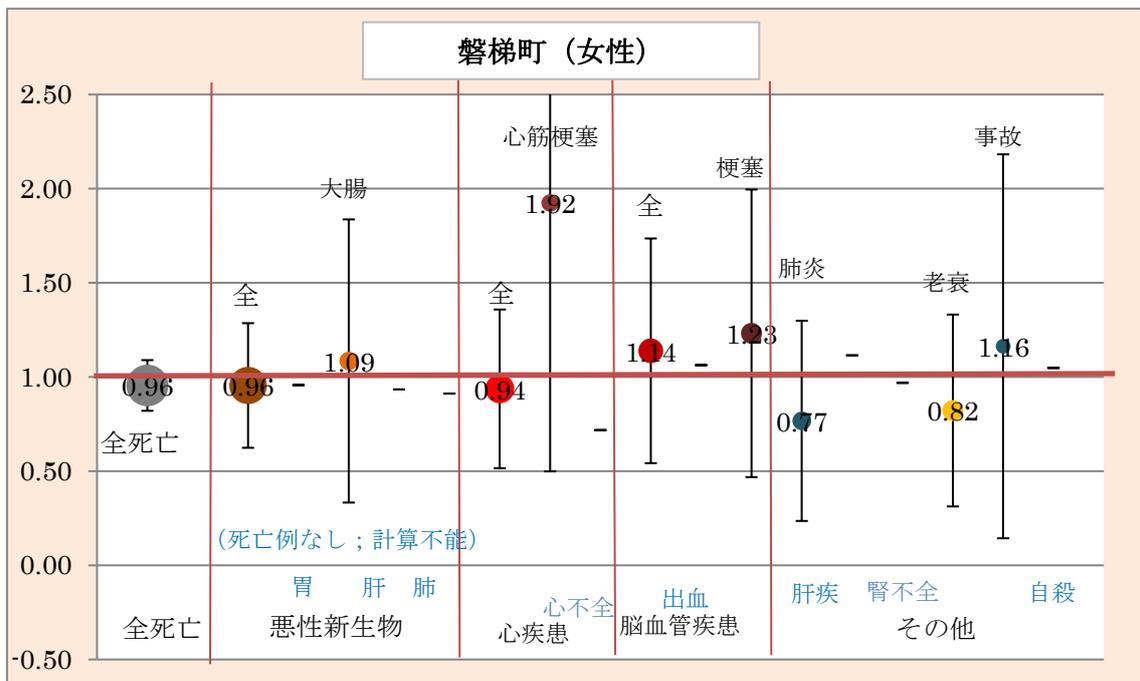
磐梯町

図 1 7



(資料：人口動態調査)

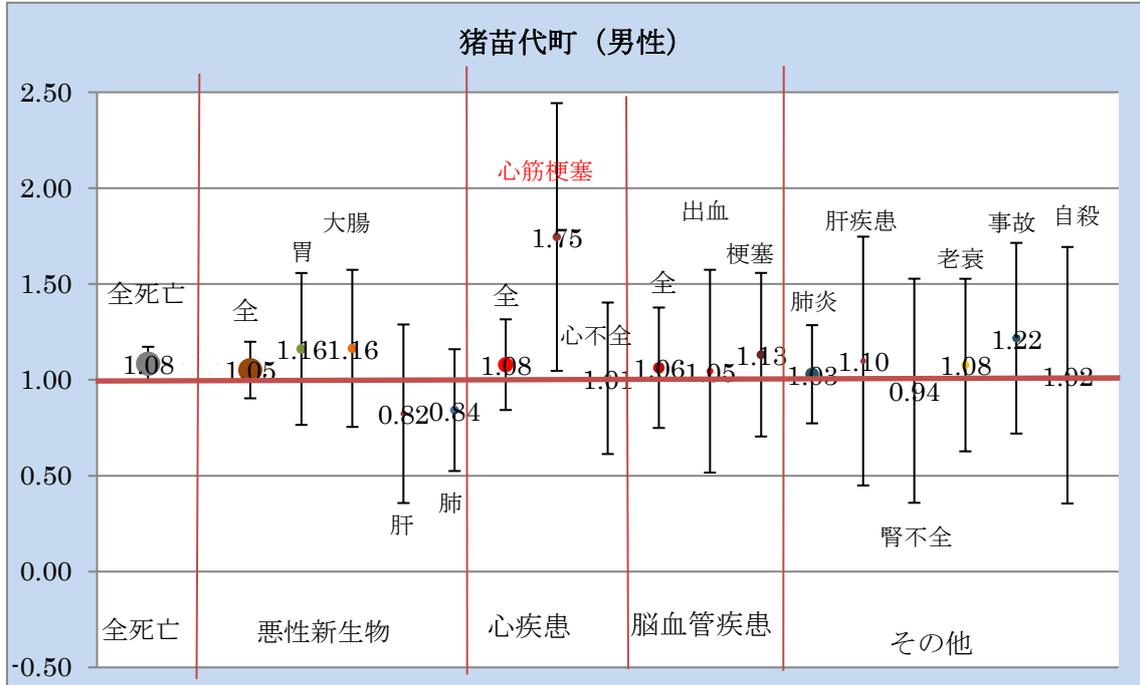
図 1 8



(資料：人口動態調査)

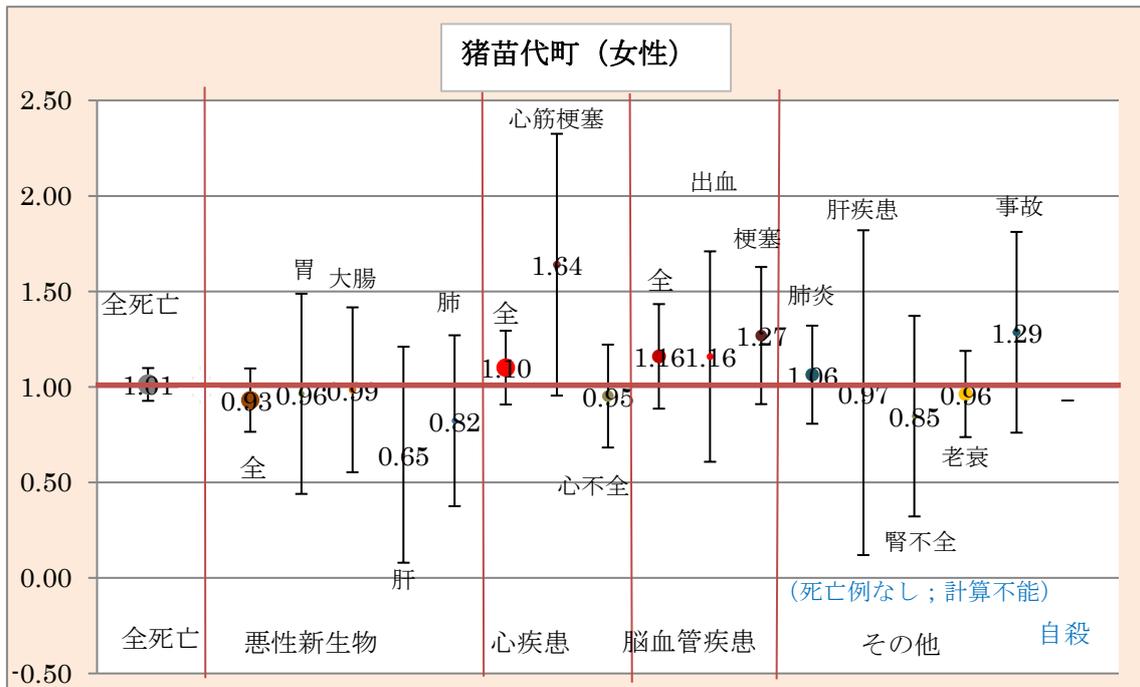
猪苗代町

図 1 9



(資料：人口動態調査)

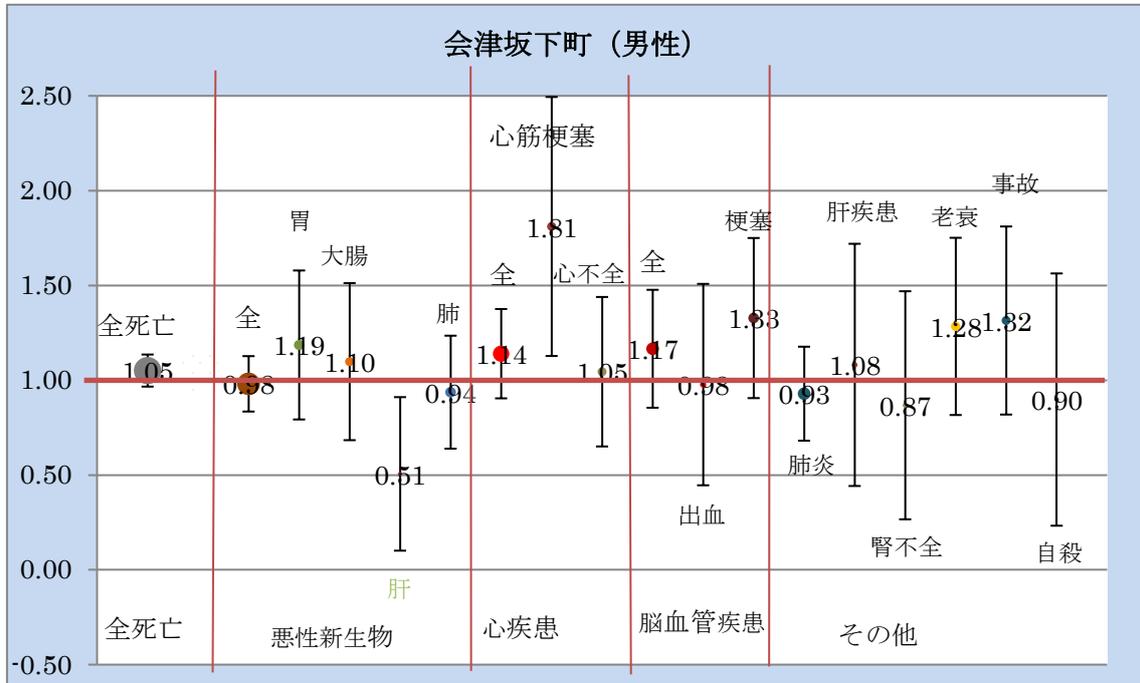
図 2 0



(資料：人口動態調査)

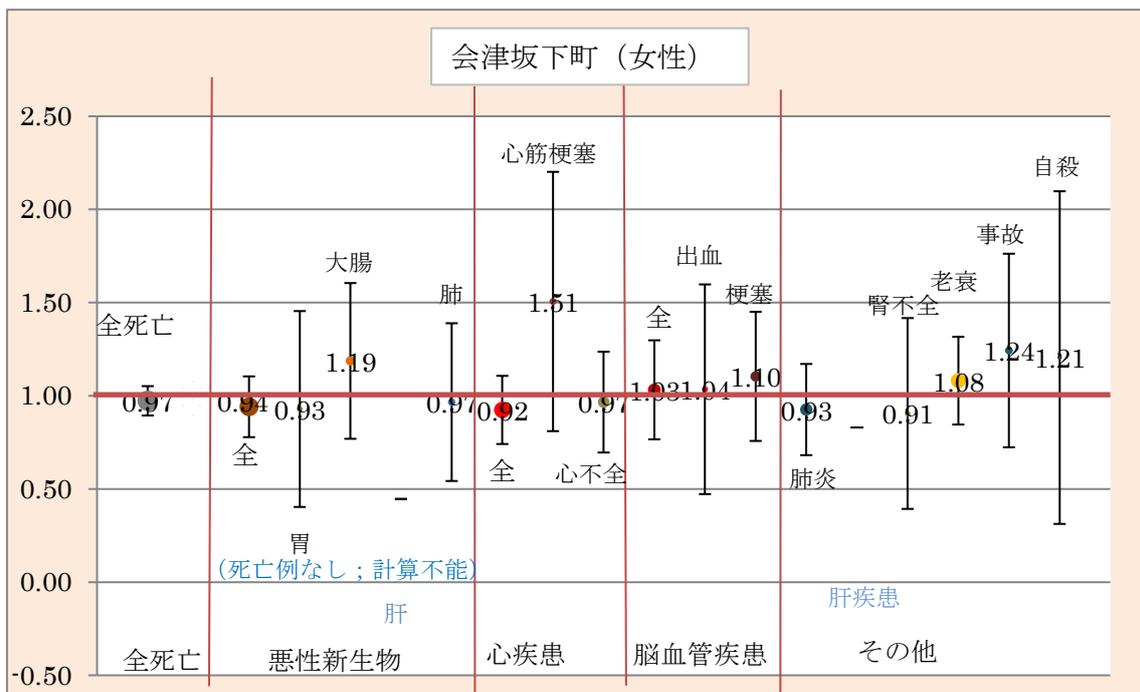
会津坂下町

図 2 1



(資料：人口動態調査)

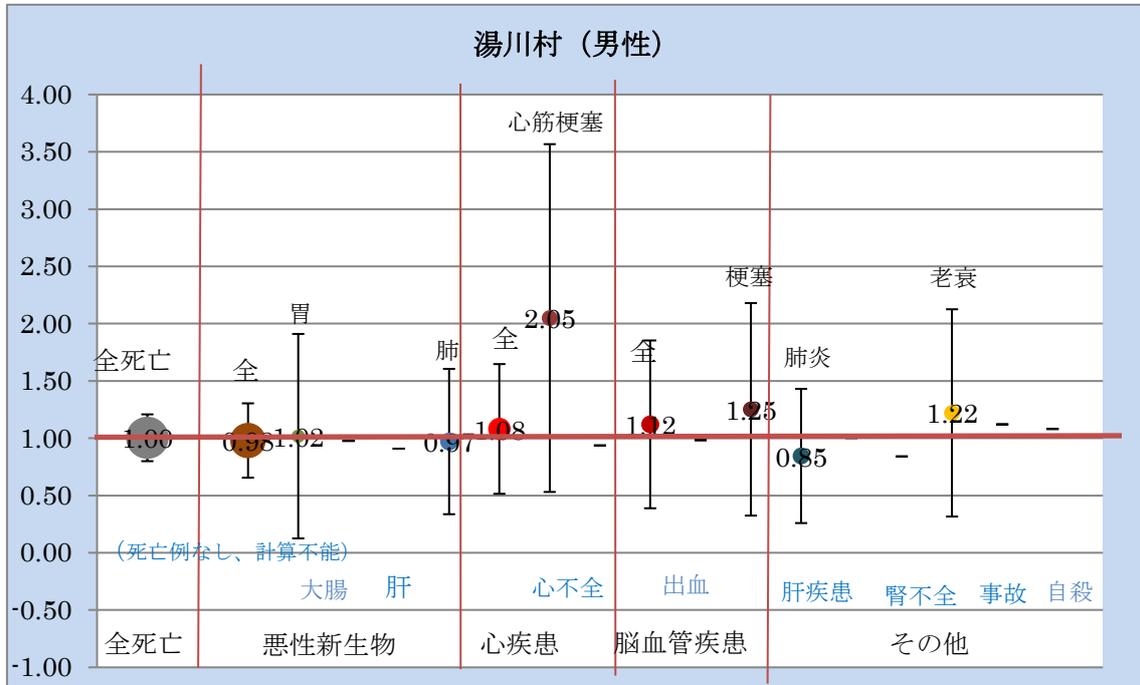
図 2 2



(資料：人口動態調査)

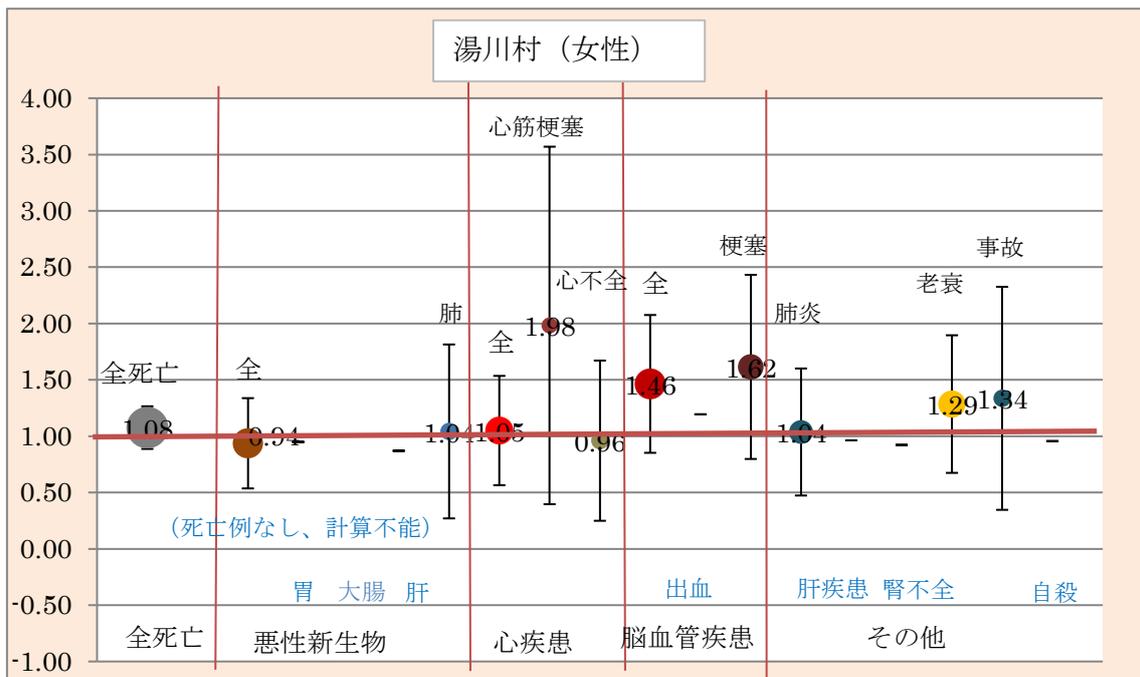
湯川村

図 2 3



(資料：人口動態調査)

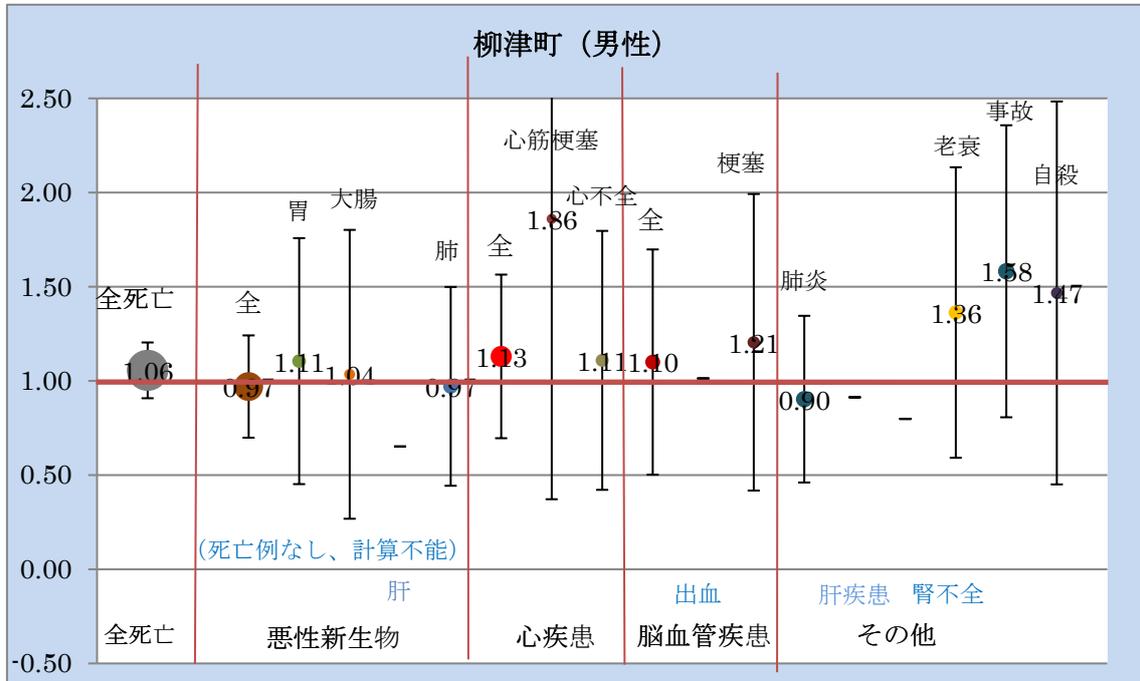
図 2 4



(資料：人口動態調査)

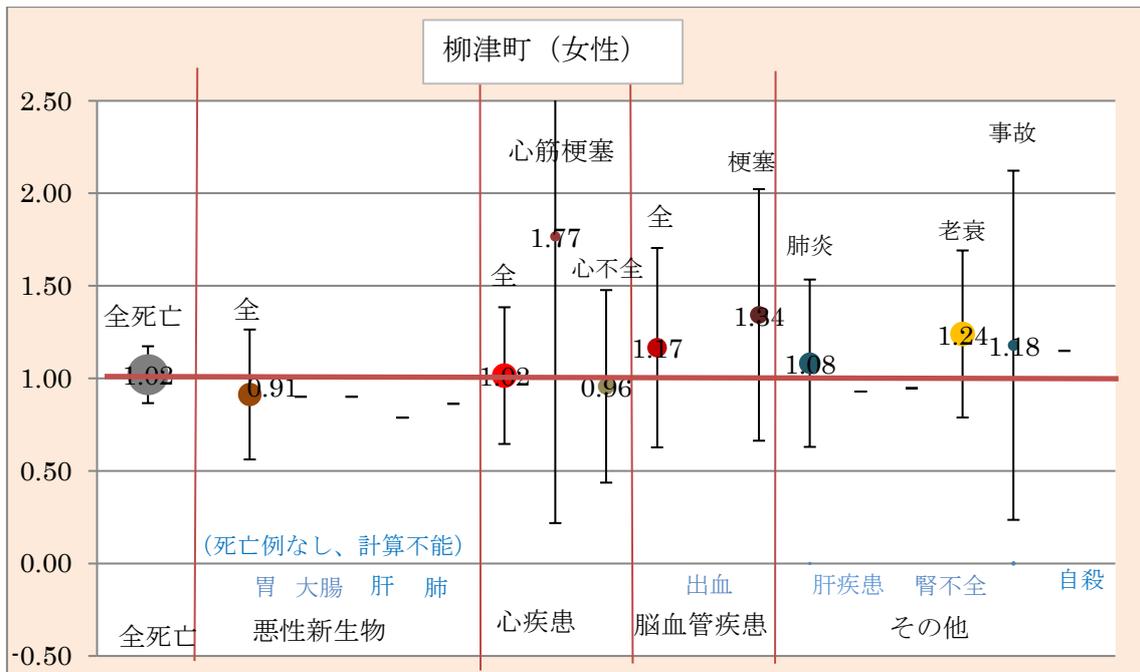
柳津町

図 2 5



(資料：人口動態調査)

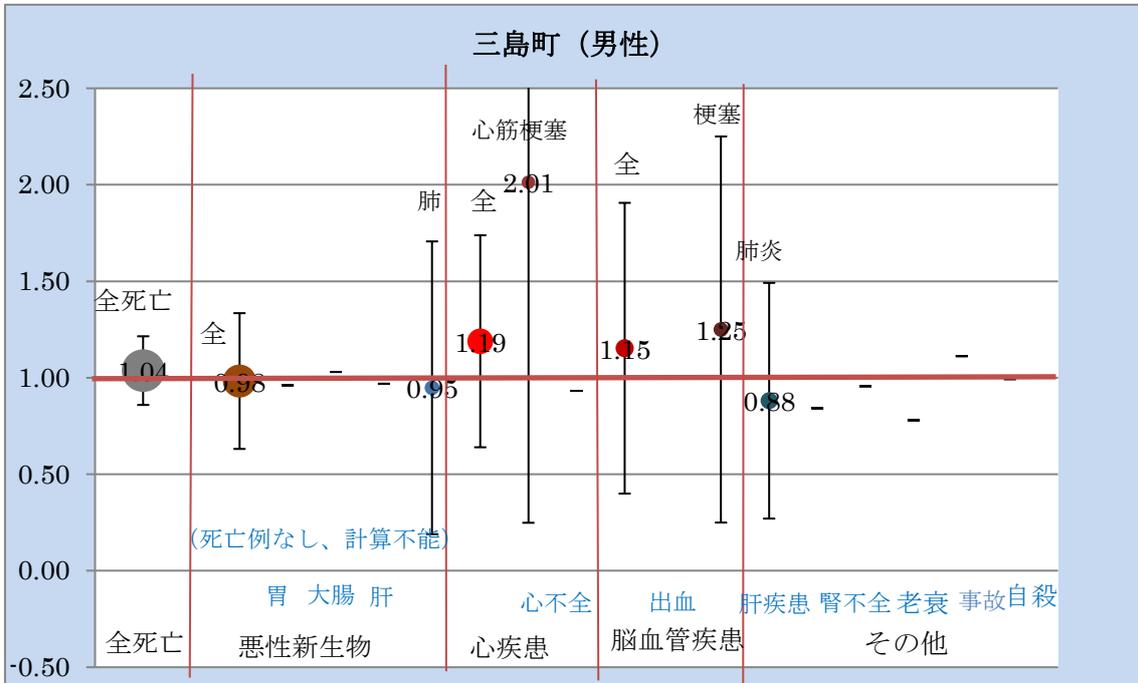
図 2 6



(資料：人口動態調査)

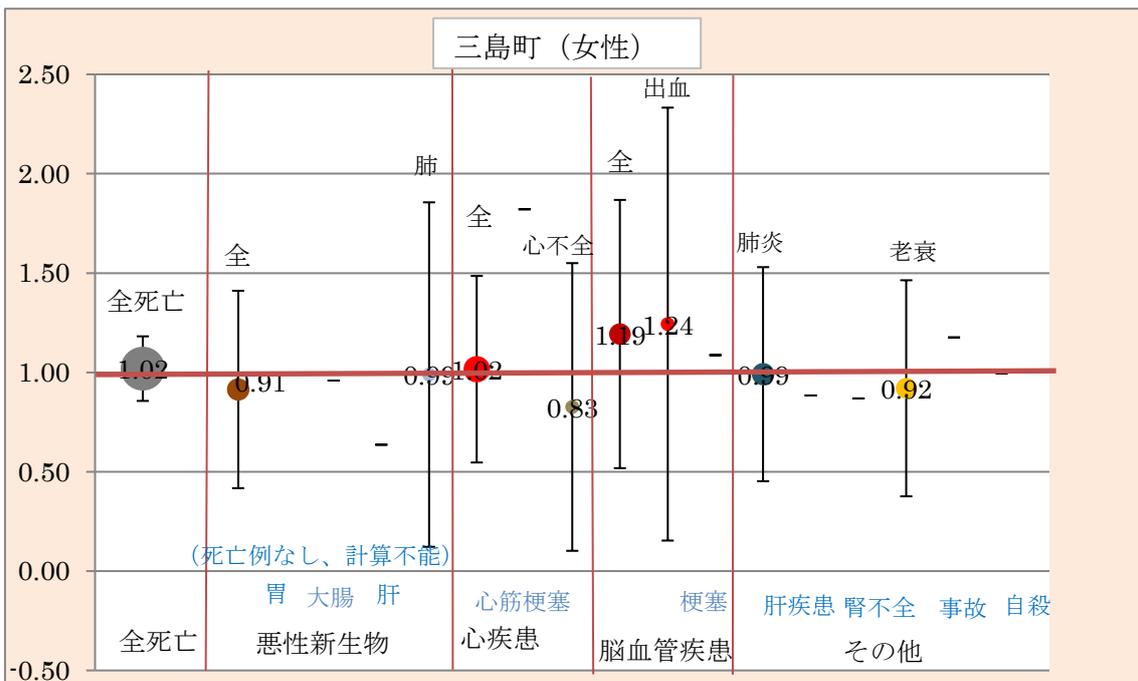
三島町

図 2 7



(資料：人口動態調査)

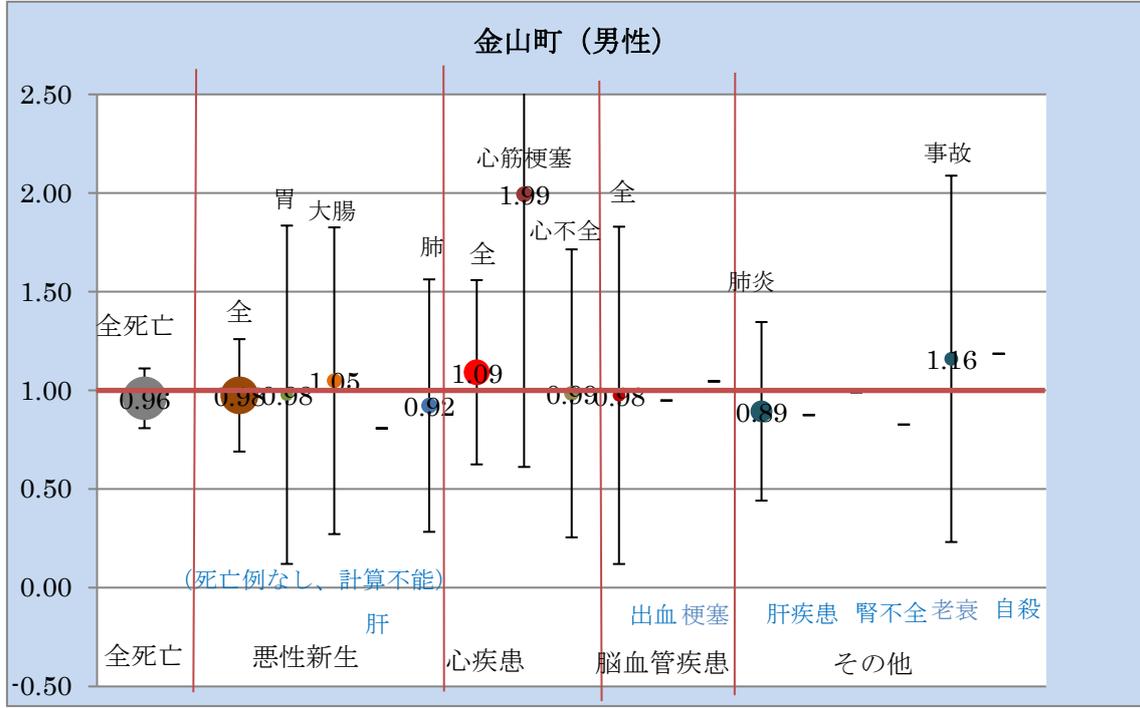
図 2 8



(資料：人口動態調査)

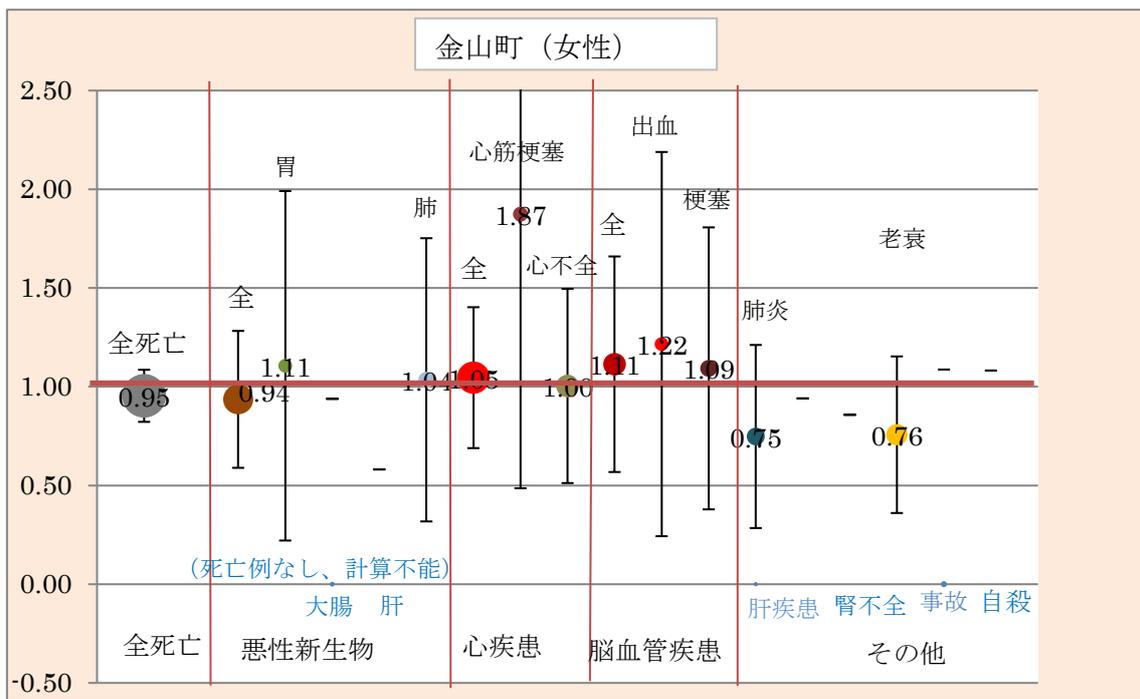
金山町

図 2 9



(資料：人口動態調査)

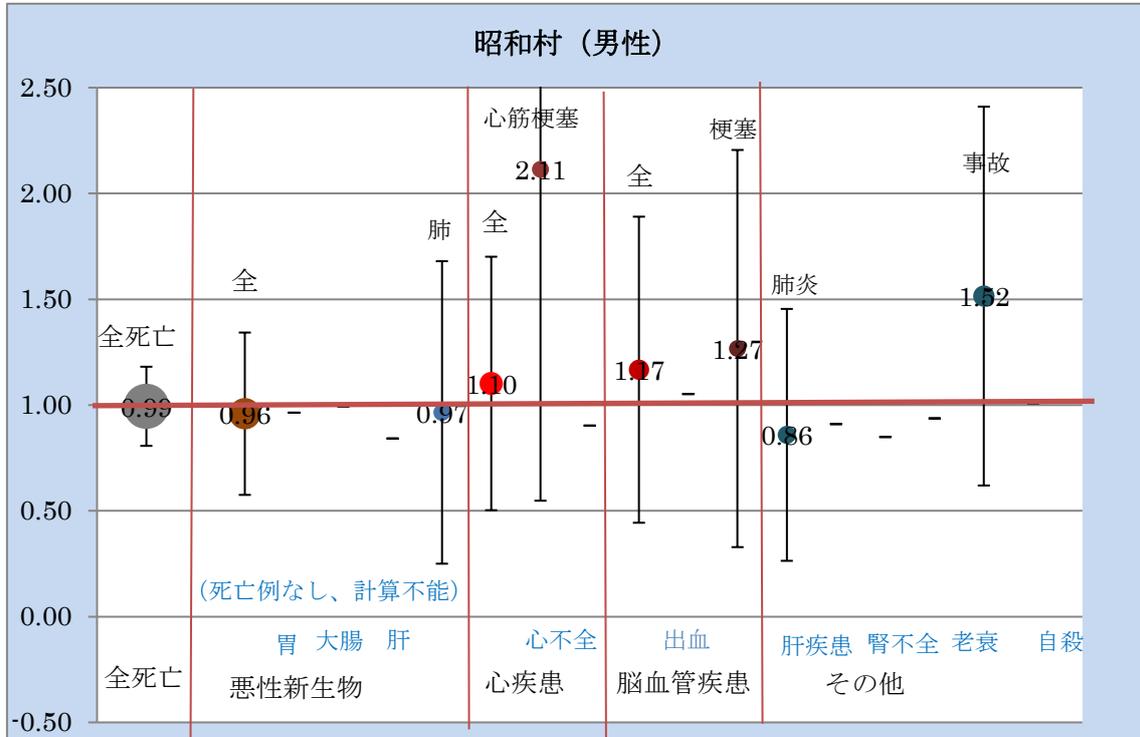
図 3 0



(資料：人口動態調査)

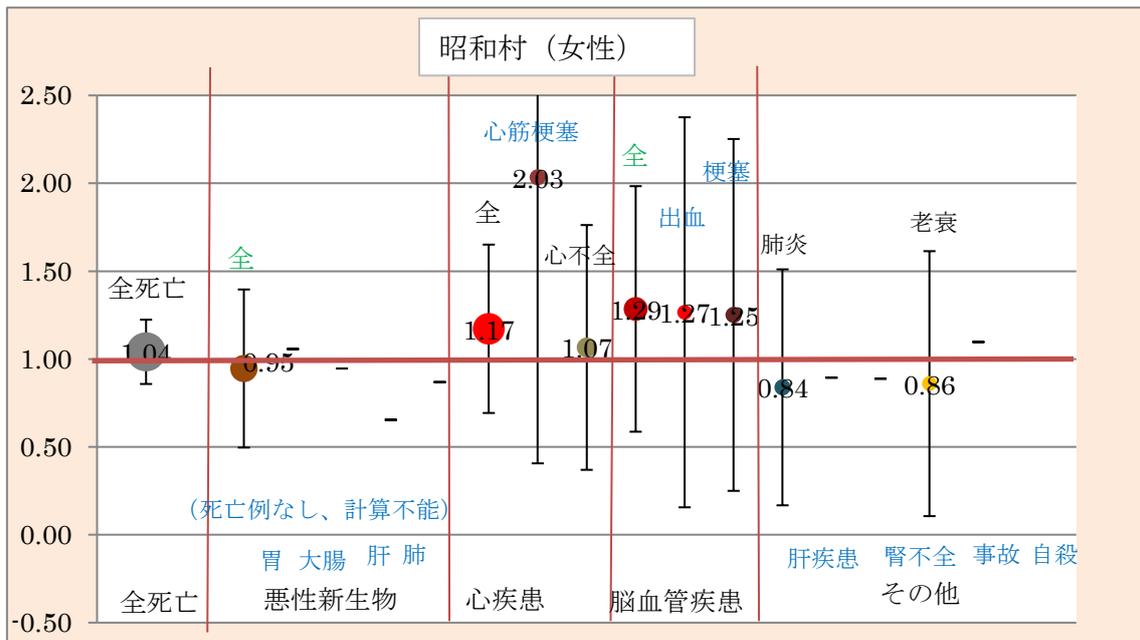
昭和村

図 3 1



(資料：人口動態調査)

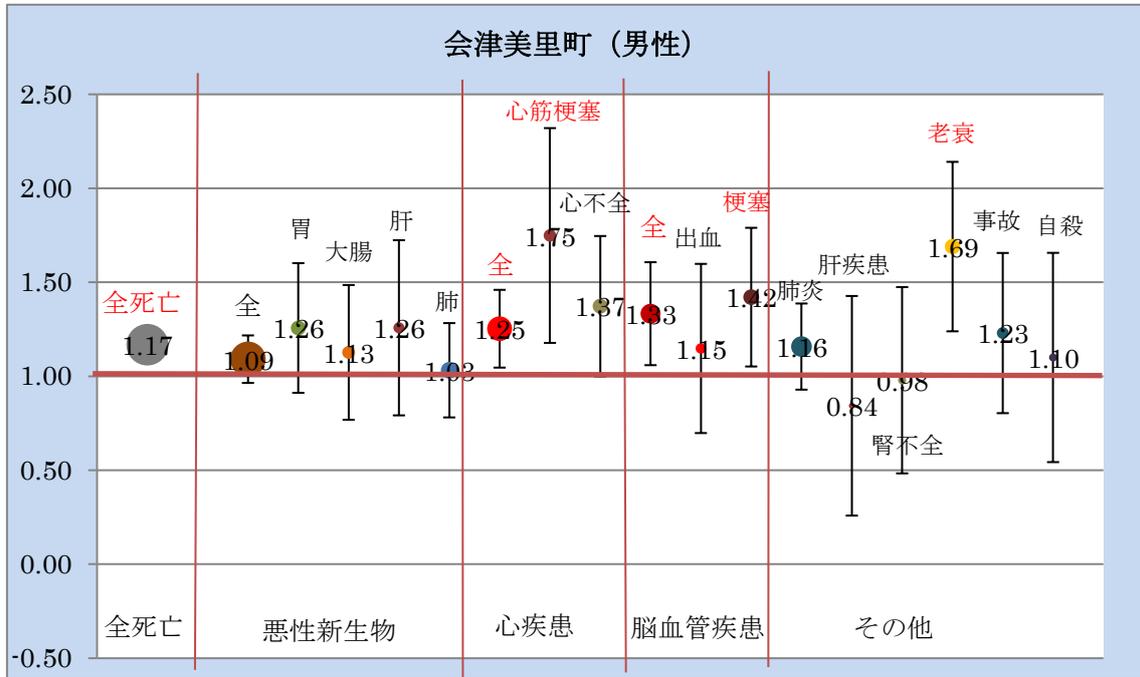
図 3 2



(資料：人口動態調査)

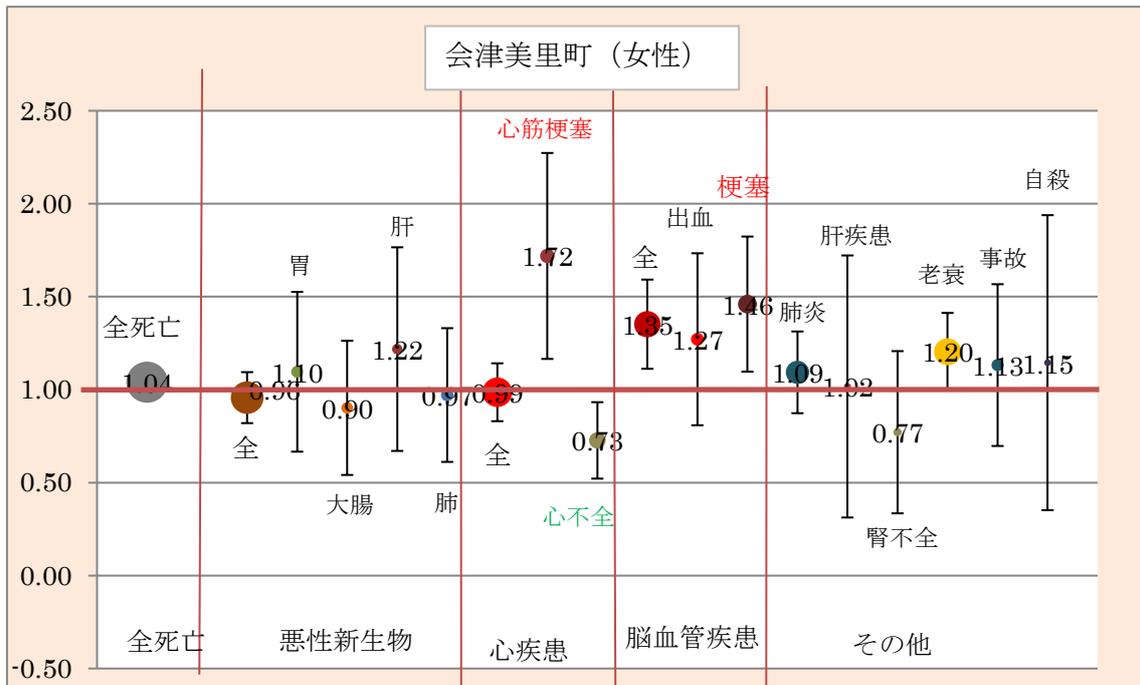
会津美里町

図 3 3



(資料：人口動態調査)

図 3 4

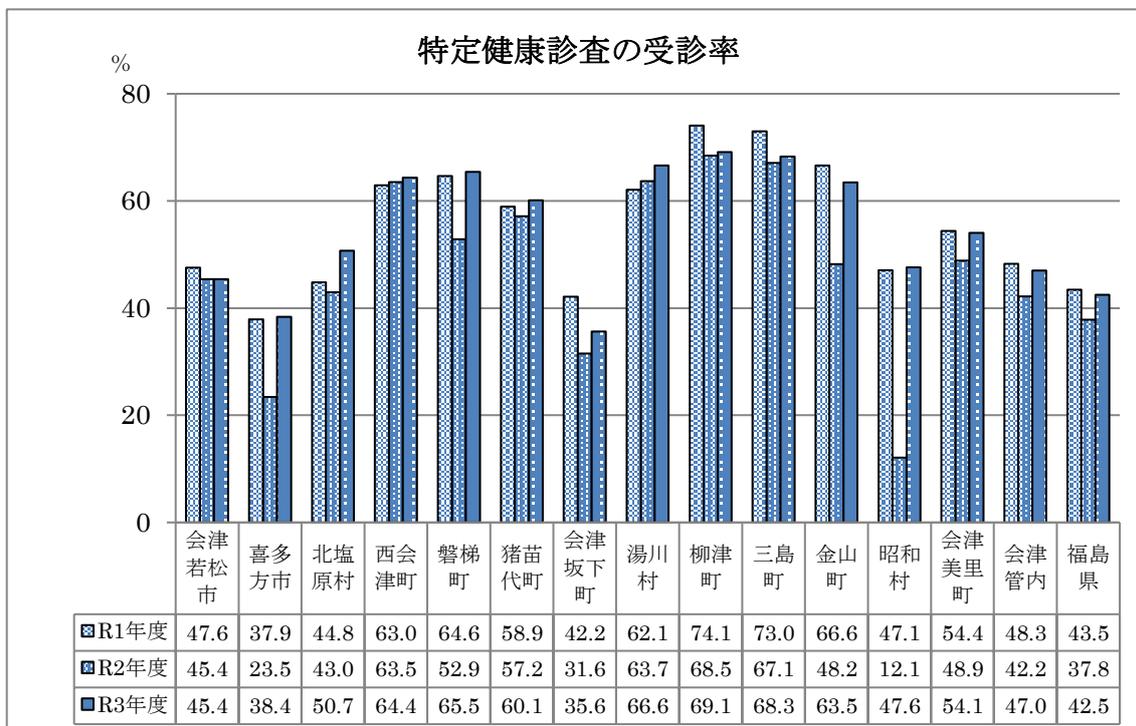


(資料：人口動態調査)

## 2. 特定健康診査・特定保健指導

(1) 特定健康診査（市町村国保）の状況

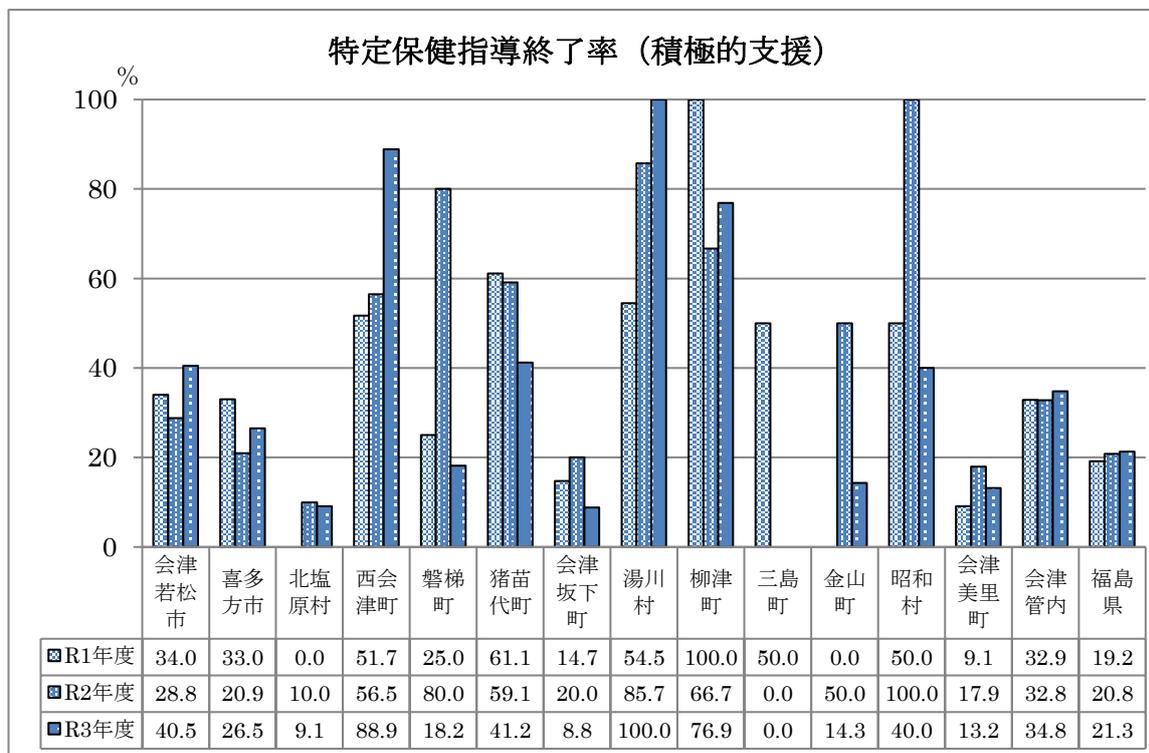
図 3 5



(資料：福島県国民健康保険団体連合会統計情報 特定健診・特定保健指導)

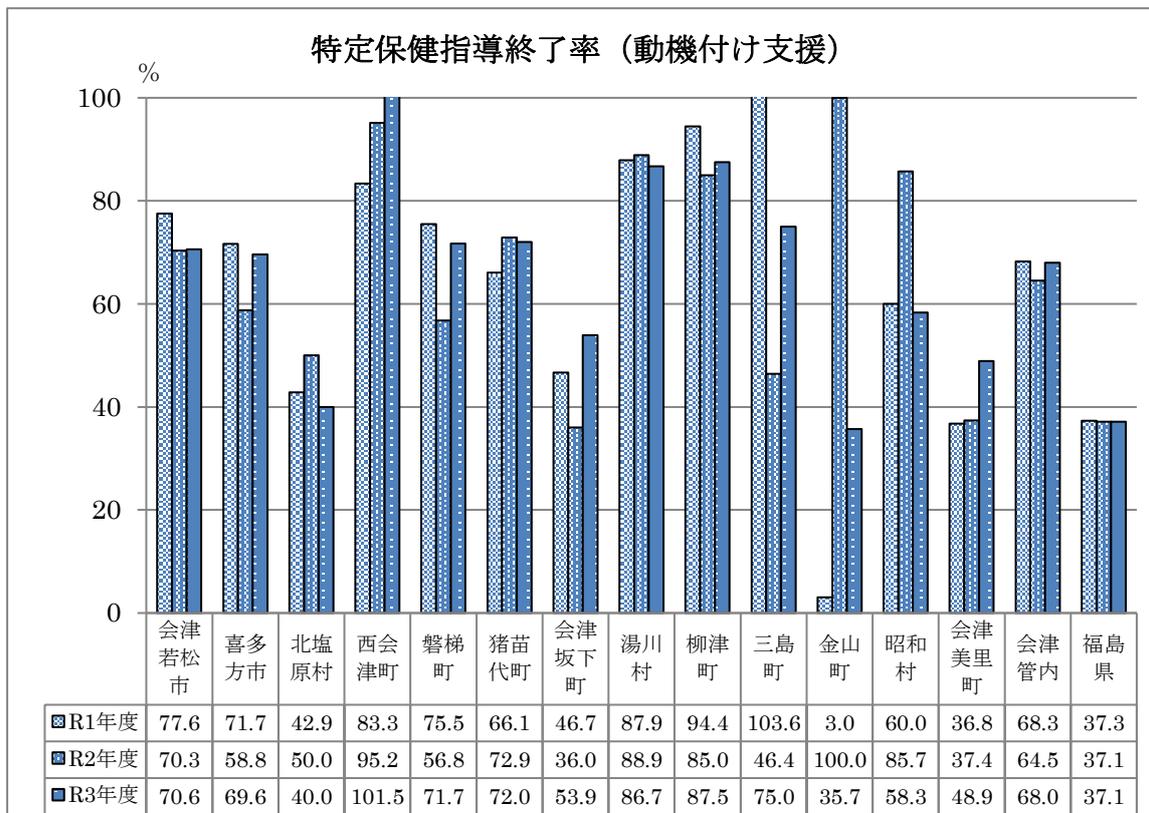
(2) 特定保健指導（市町村国保）の状況

図 3 6



(資料：福島県国民健康保険団体連合会統計情報 特定健診・特定保健指導)

図 3 7



(資料：福島県国民健康保険団体連合会統計情報 特定健診・特定保健指導)

### 3. がん検診

図 3 8

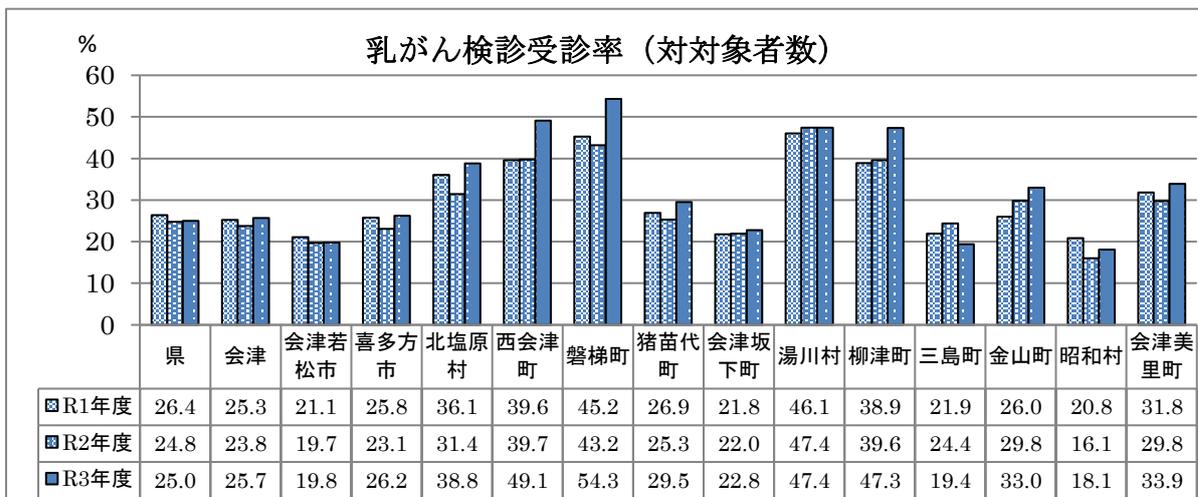


図 3 9

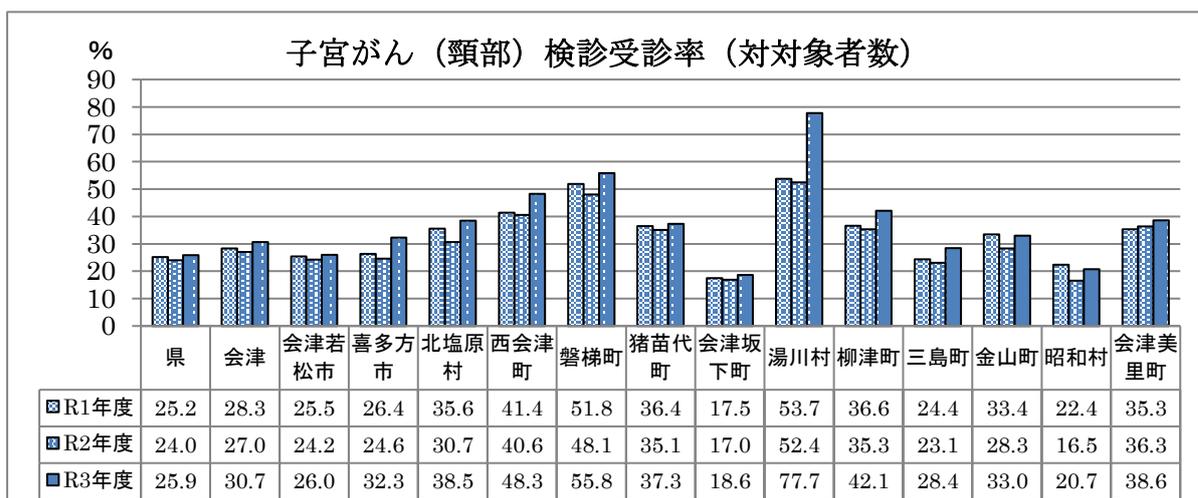
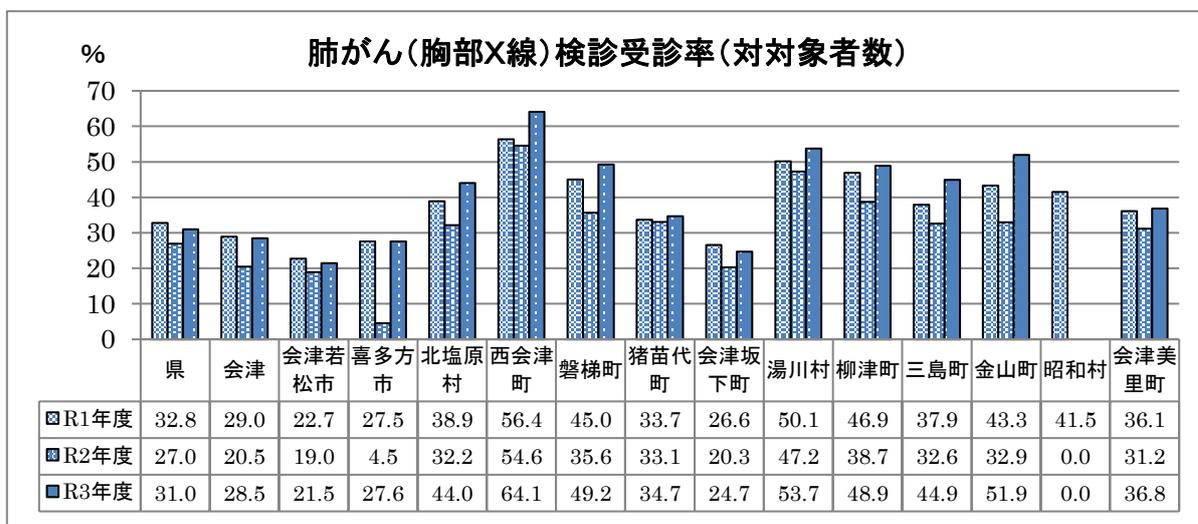
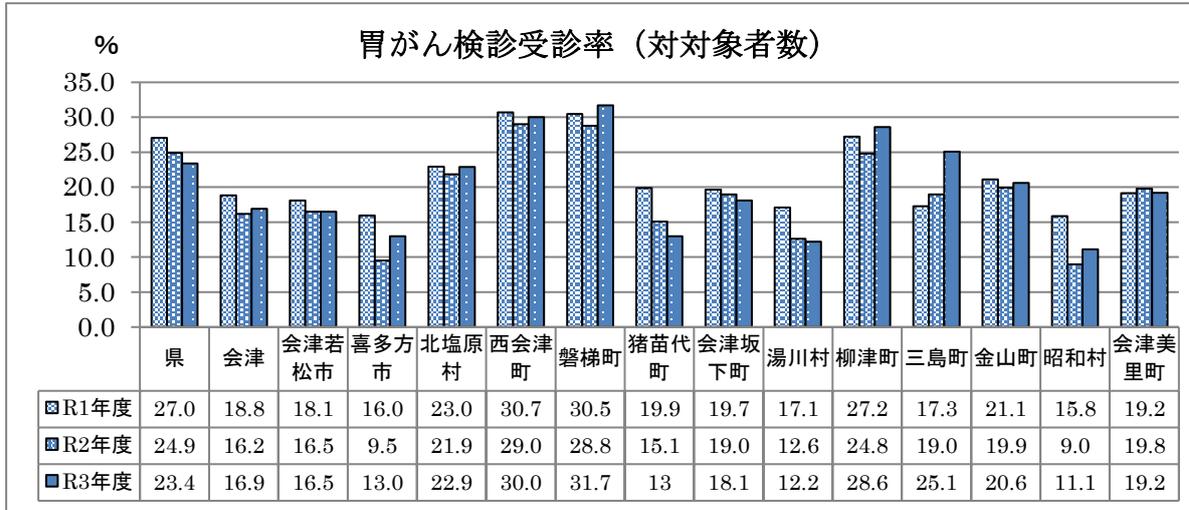


図 4 0



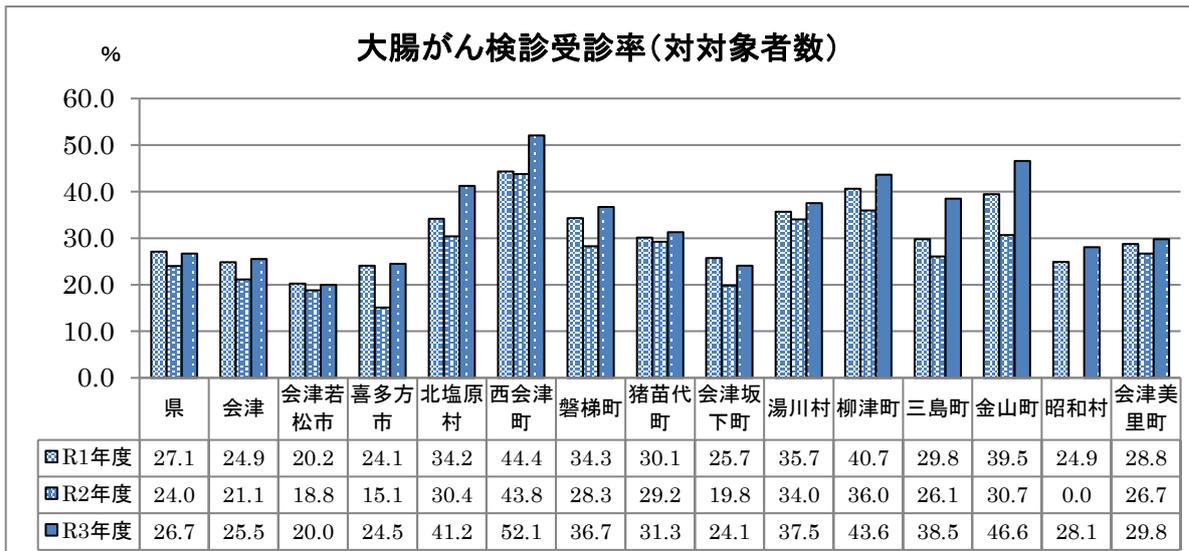
(資料：福島県生活習慣病検診管理指導協議会資料)

図 4 1



※平成 28 年度より国のがん検診指針変更のため、50 歳以上を対象としている。

図 4 2



(資料：福島県生活習慣病検診管理指導協議会資料)

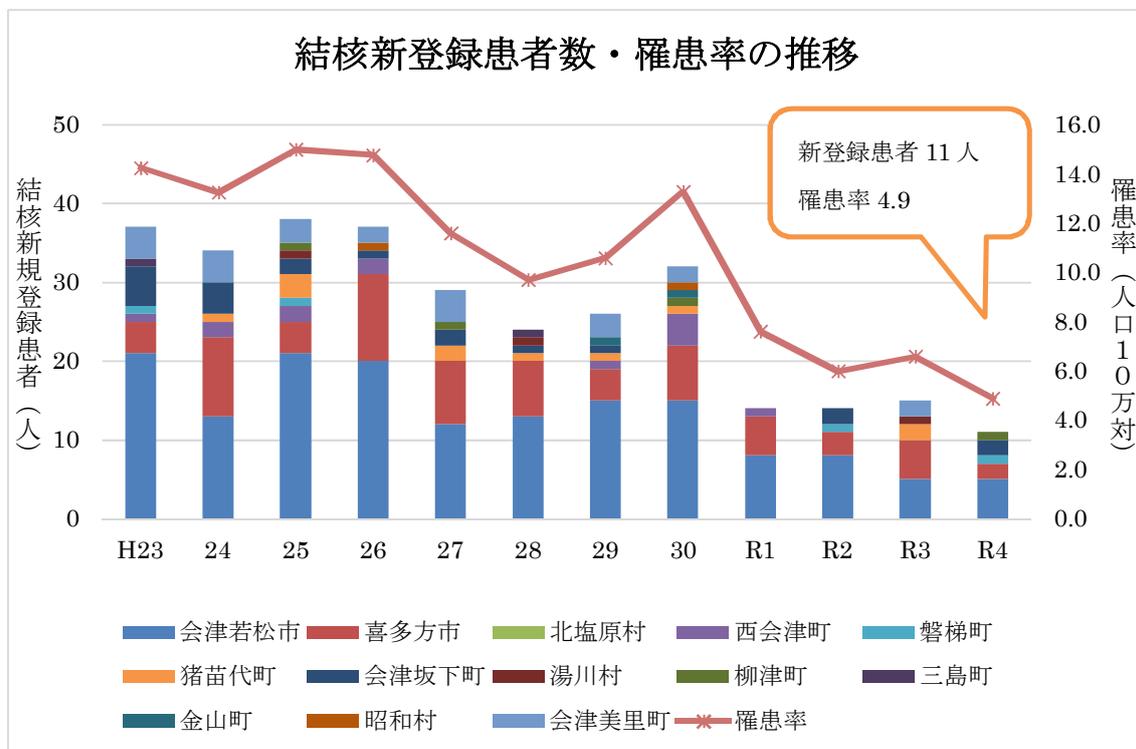




## 6. 結核新登録患者数・罹患率の推移

令和4年度は新登録患者11人、前年の15人より4人減少し、罹患率は4.9となった。

図47



(資料：業務概況)

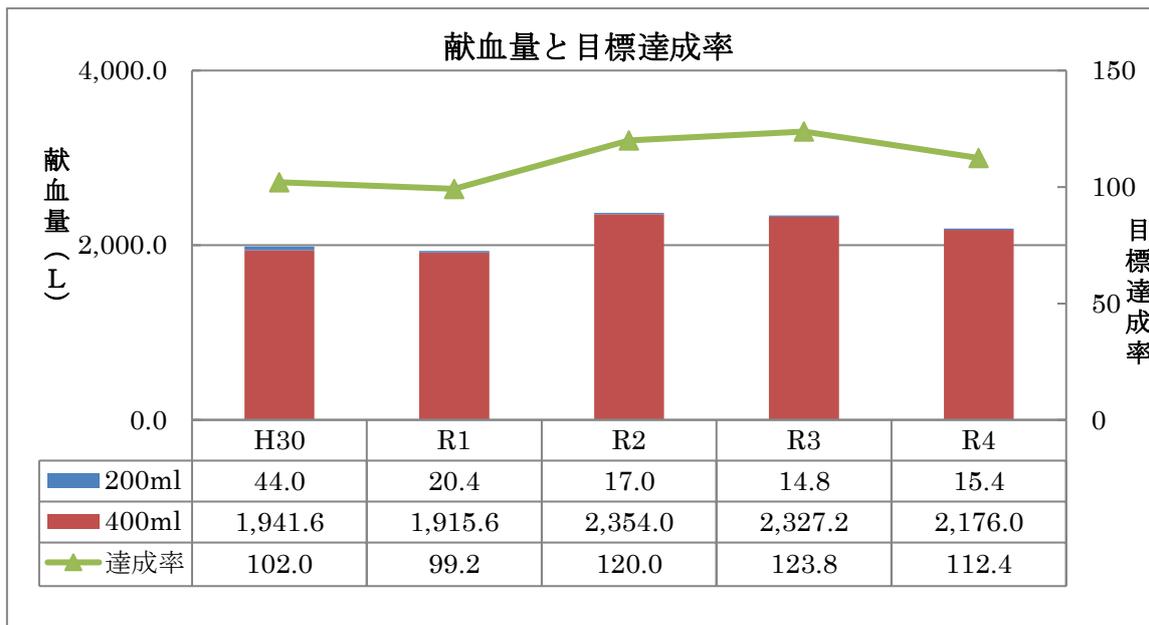
結核罹患率：1年間に発病した結核患者数を人口10万対で表したもの(新登録結核患者数/人口×10万)

## 7. 献血の状況

### 献血者数

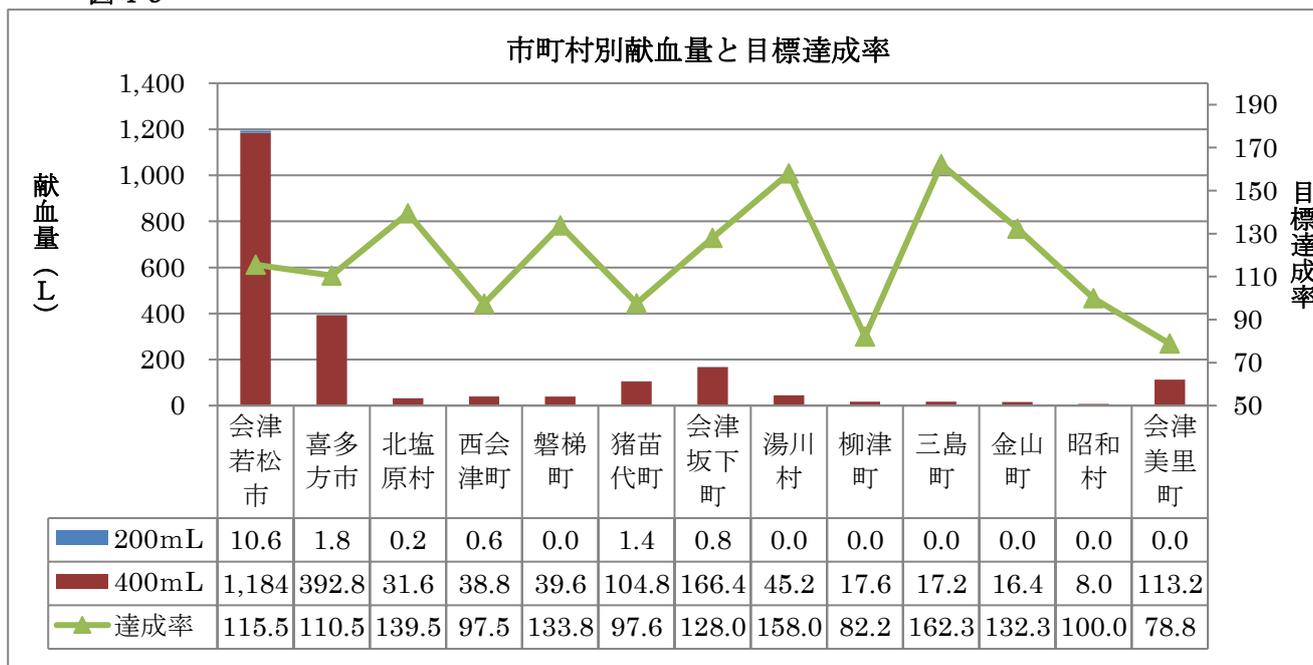
令和4年度の全血献血の献血量は2,191.4Lで、前年の2,342.0Lより150.6L減少した。目標達成率は前年より11.4ポイント上回った。

図48



(資料：業務概況)

図49



(資料：業務概況)

## 8. 母子

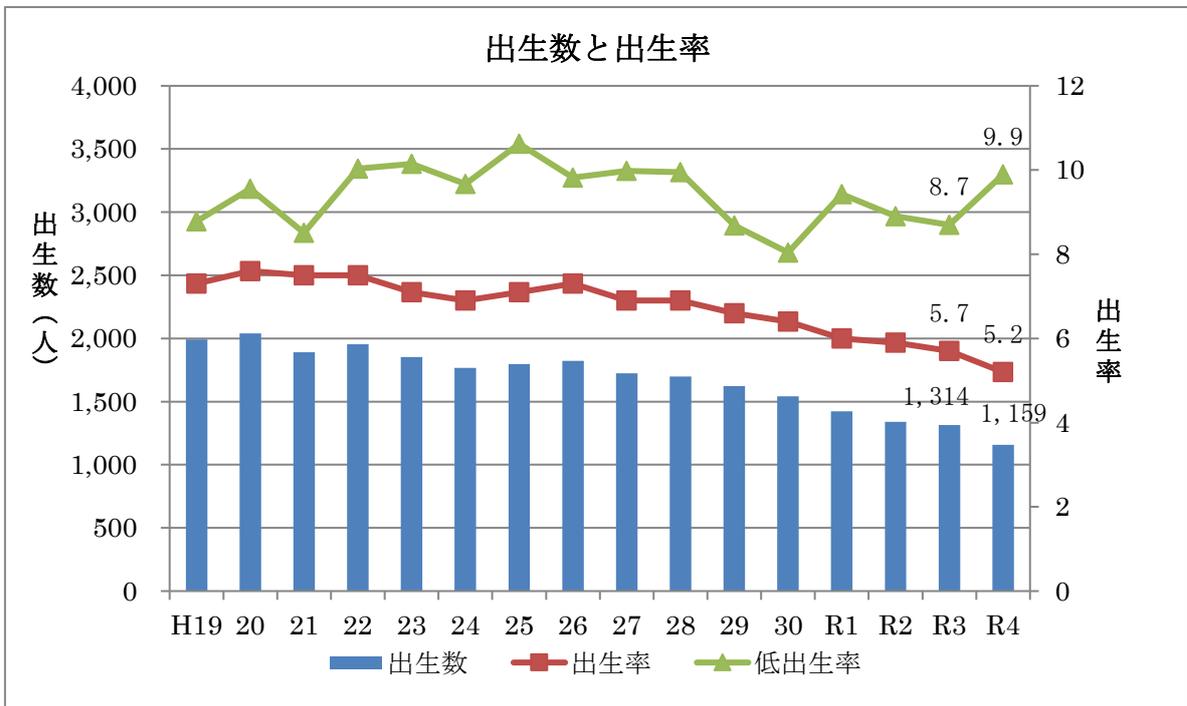
### (1) 出生数・合計特殊出生率

令和4年の出生数は1,159人で前年の1,314人より155人減少した。出生率(人口千対)は5.2で昨年の5.7より0.5ポイント減少した。

また、2,500g未満の出生は115人で、前年の114人より1人増加し、低体重児出生率は9.9で昨年度の8.7より1.2ポイント増加した。

合計特殊出生率(ベイズ推定値)は1.59で全国の1.43、県の1.56を上回っている。

図50



(資料：人口動態統計)

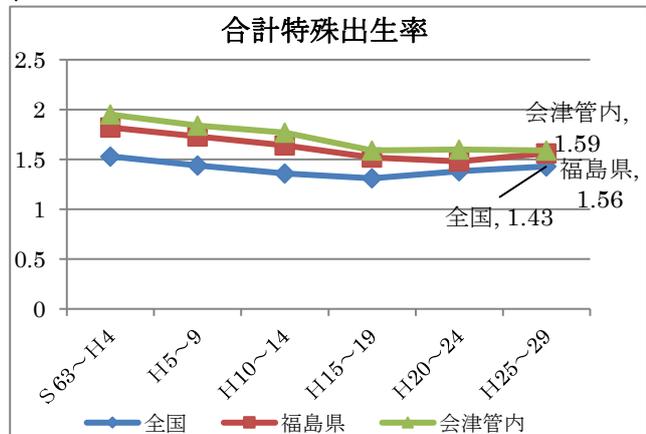
**低出生体重児**：出生体重が2,500g未満の児

**出生率**：年間出生数/10月1日現在人口×1000

**低出生体重児出生率**：低出生体重児出生/年間出生数×100

**合計特殊出生率**：15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

図51



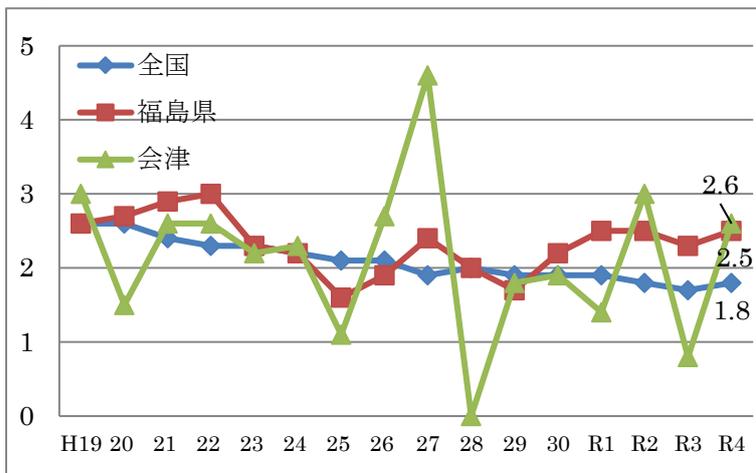
(資料：保健統計の概況)

(2) 乳児死亡率(出生千対)

令和4年の乳児死亡数は3人で前年の1人より2名増加した。乳児死亡率(出生千対)は2.6となり、前年0.8から1.8上回った。

乳児死亡: 生後1年未満の死亡  
乳児死亡率: 年間乳児死亡数/年間出生数×1,000

図52



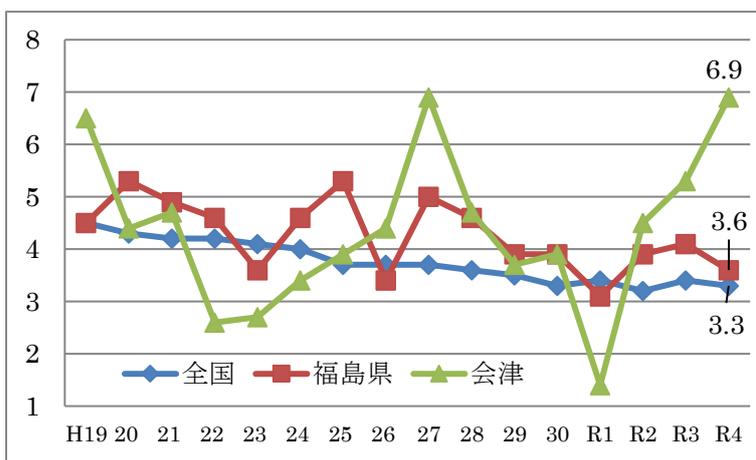
(資料: 人口動態統計)

(3) 周産期死亡率(出産千対)

令和4年の周産期死亡数は8人で前年の7人から1人増加した。周産期死亡率(出産千対)は6.9で、前年の5.3から1.6上回った。

周産期死亡: 妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡(生後1週未満の死亡)を加えたもの  
周産期死亡率: 年間周産期死亡数/年間出産数(出生数+妊娠満22週以後の死産数)×1,000

図53



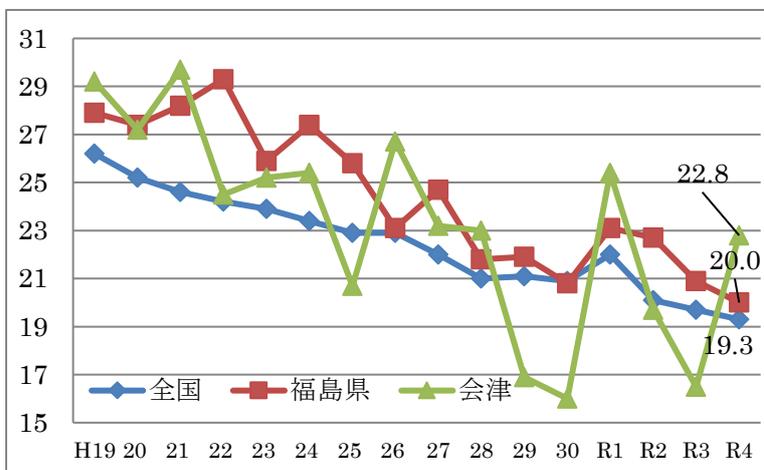
(資料: 人口動態統計)

(4) 死産率(出産千対)

令和4年の死産数は27胎で、前年の22胎より5胎増加し、死産率(出産千対)は22.8で、前年の16.5を6.3上回った。

死産: 妊娠満12週以後の死児の出産  
死産率: 年間死産数/年間出産数(出生数+死産数)×1,000

図54

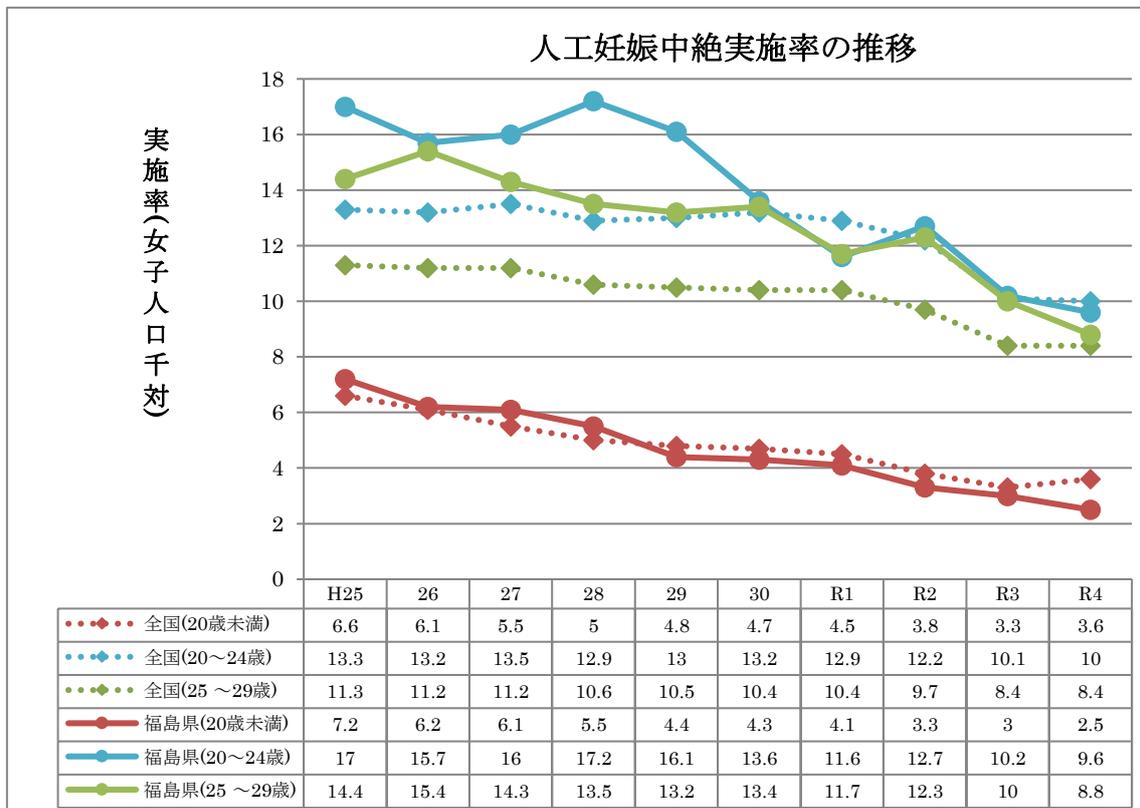


(資料: 人口動態統計)

(5) 人工妊娠中絶実施率

福島県の令和4年度の20歳未満の人工妊娠中絶実施率は2.5(女子人口千対)で年々減少傾向にある。20~24歳は9.6、25~29歳は8.8で共に昨年より減少した。

図55



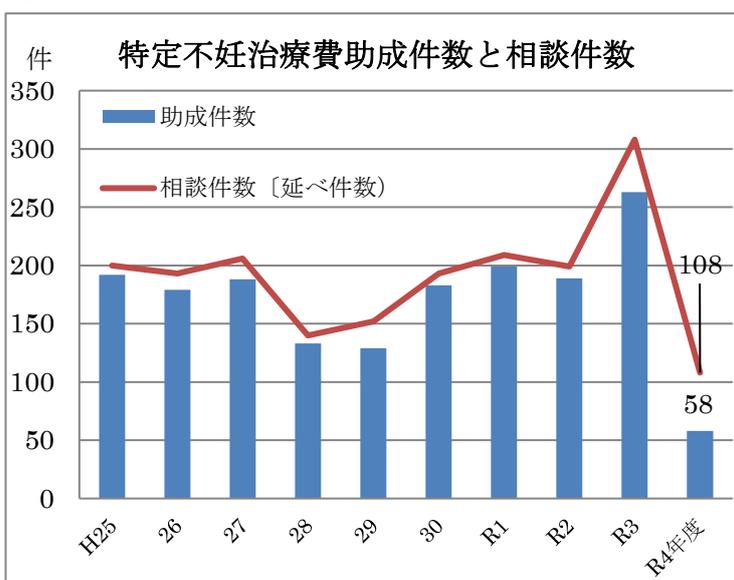
(資料：衛生行政報告例)

(6) 特定不妊治療費助成事業(不妊総合相談事業)

図56

高度生殖医療(体外受精・顕微授精)を受けるための治療費の一部助成を特定不妊治療費助成事業として実施。令和4年度の助成件数は58件で、前年の263件より205件下回った。

※R4.4~不妊治療の保険適用が開始となり、R4年度は経過措置として年度を跨ぐ治療のみ対象としている。



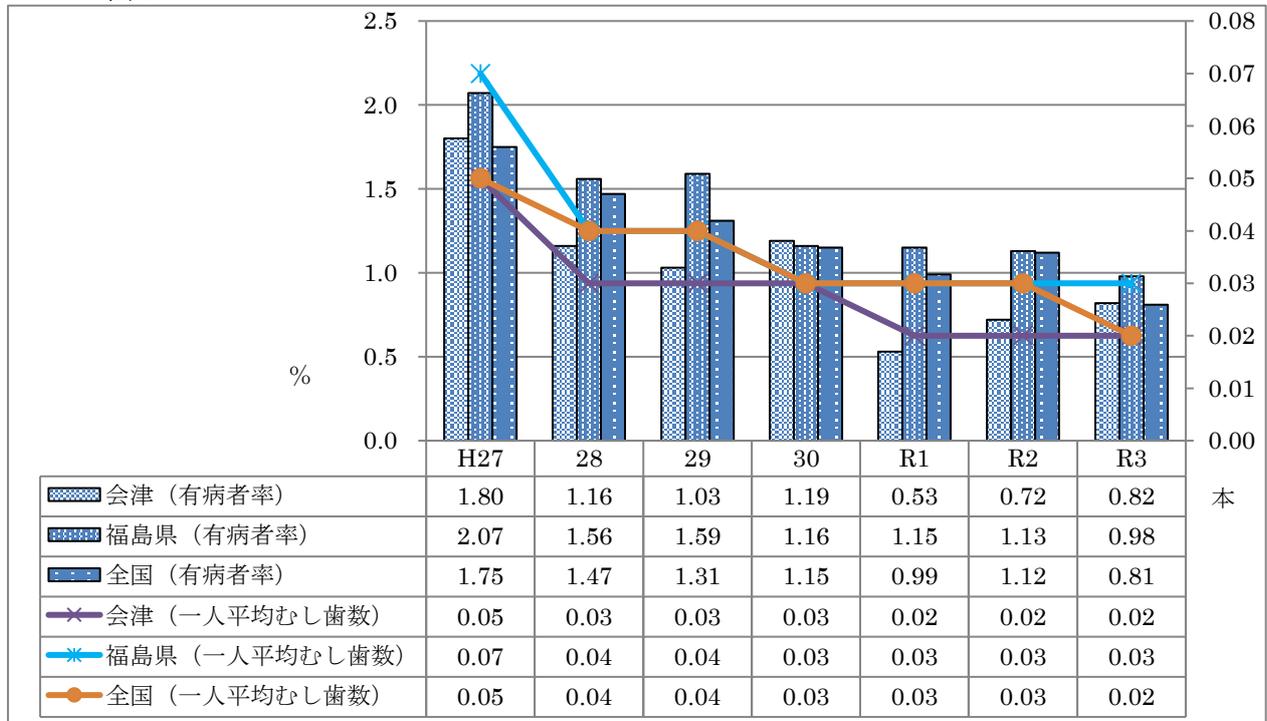
(資料：業務概況)

## 9.むし歯有病者率及び一人平均むし歯数

子どものむし歯は、1歳6か月児以外のすべての年齢において減少傾向にあるが、全年齢でむし歯有病者率が全国と比較して多い状況である。

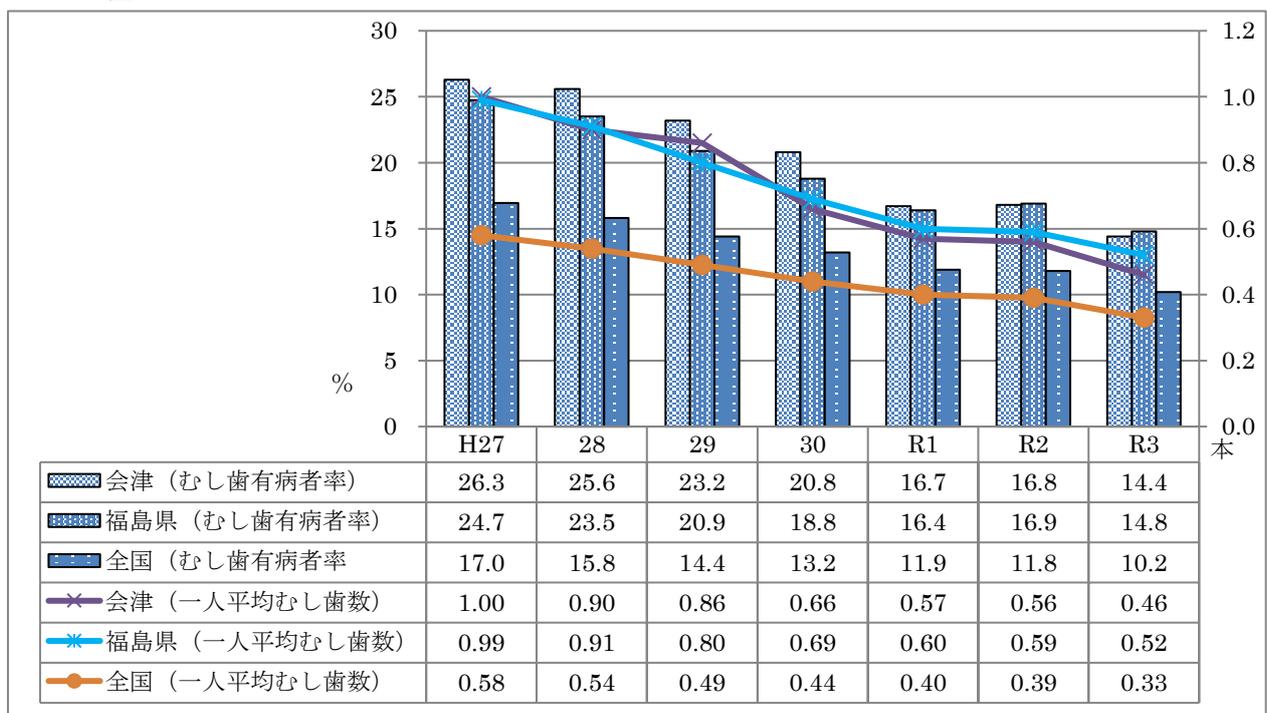
### (1) 1歳6か月児

図57



### (2) 3歳児

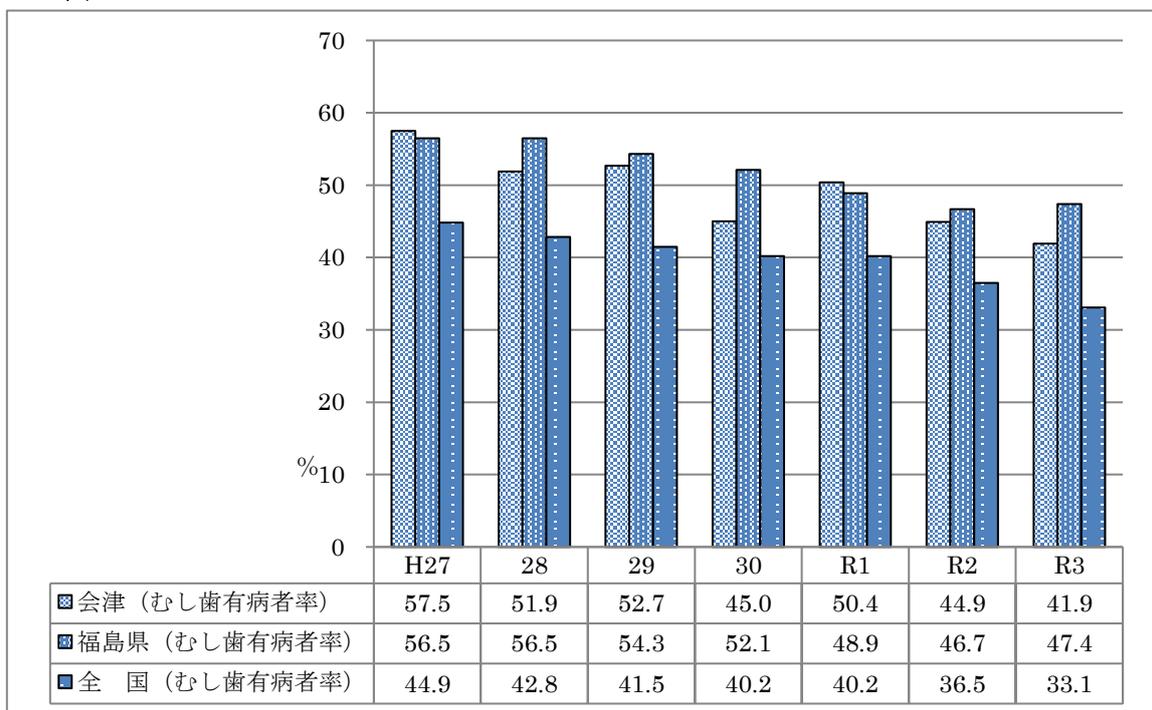
図58



(資料：平成25年度まで母子保健事業実績、平成26年度から地域保健・健康増進事業報告)

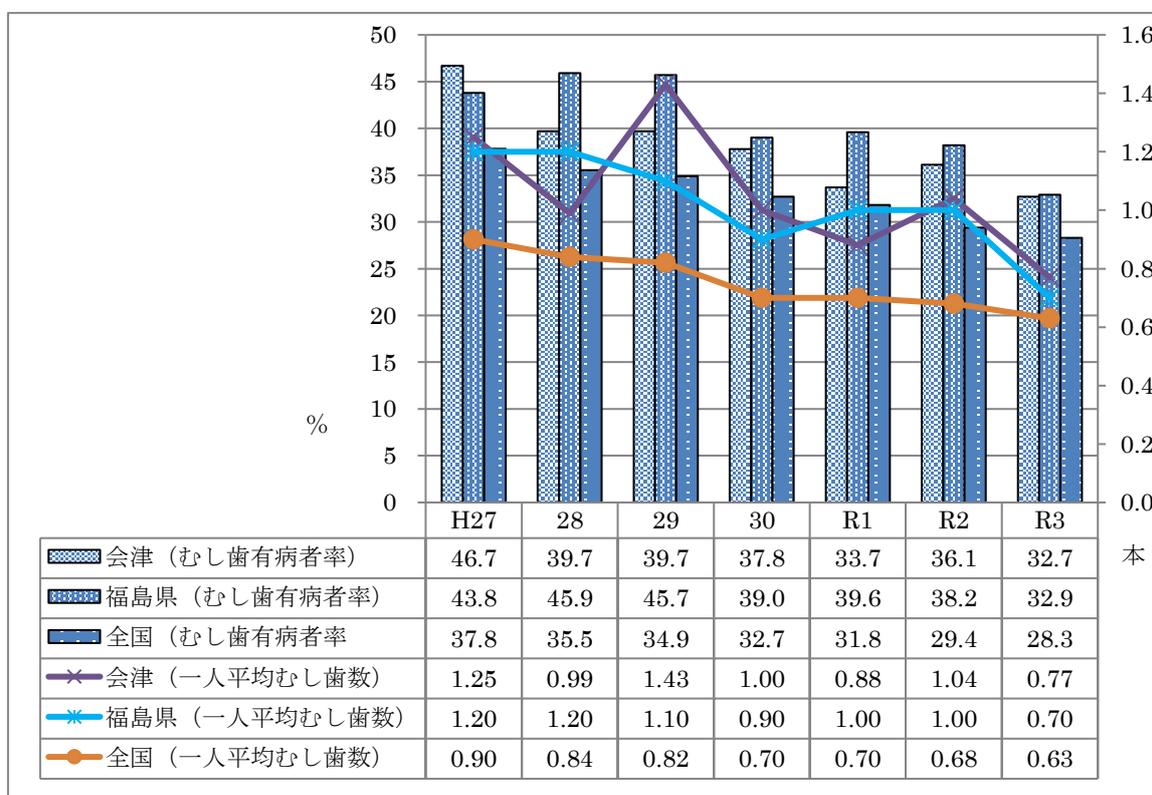
(3) 6歳児

図59



(4) 12歳児

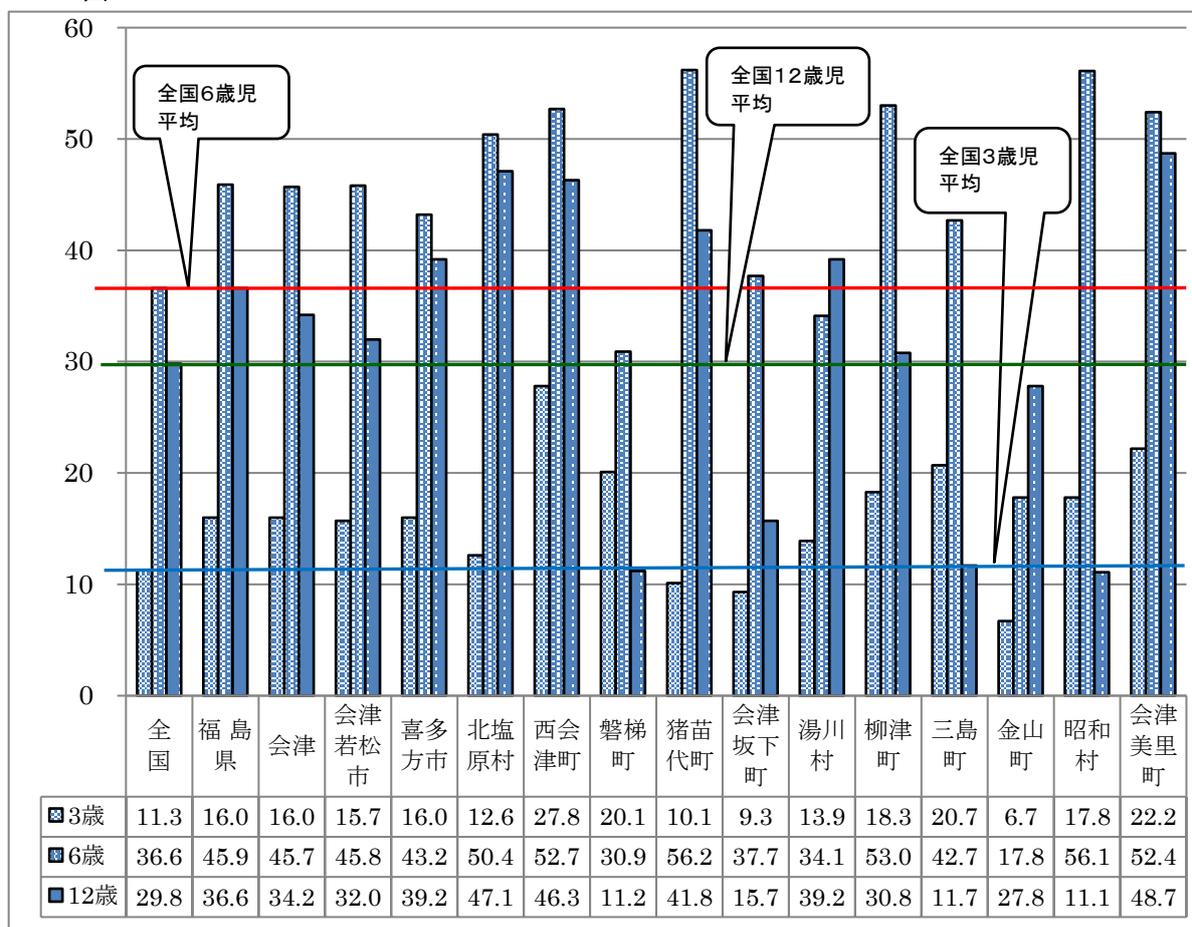
図60



資料：国、県は学校保健統計調査  
 会津は福島県歯科保健情報システム 6歳児の全国一人平均むし歯数はデータなし

(5) 市町村別むし歯有病者率 (R1～R3の平均)

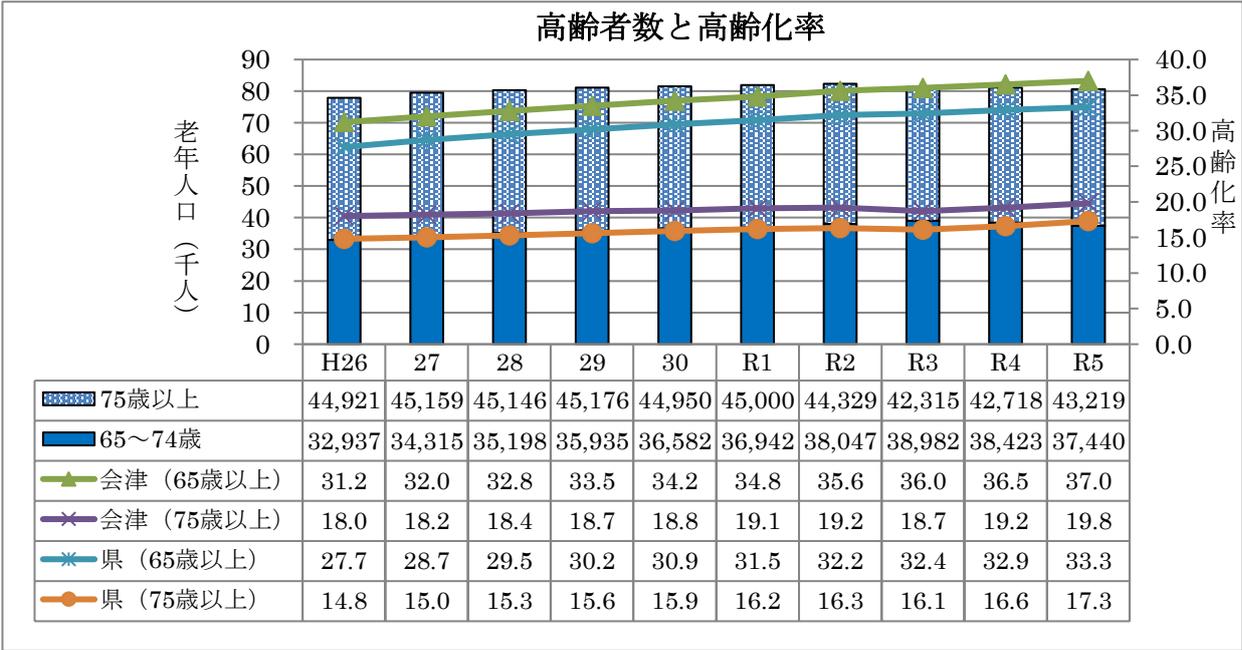
図6-1



## 10. 高齢者数と高齢化率

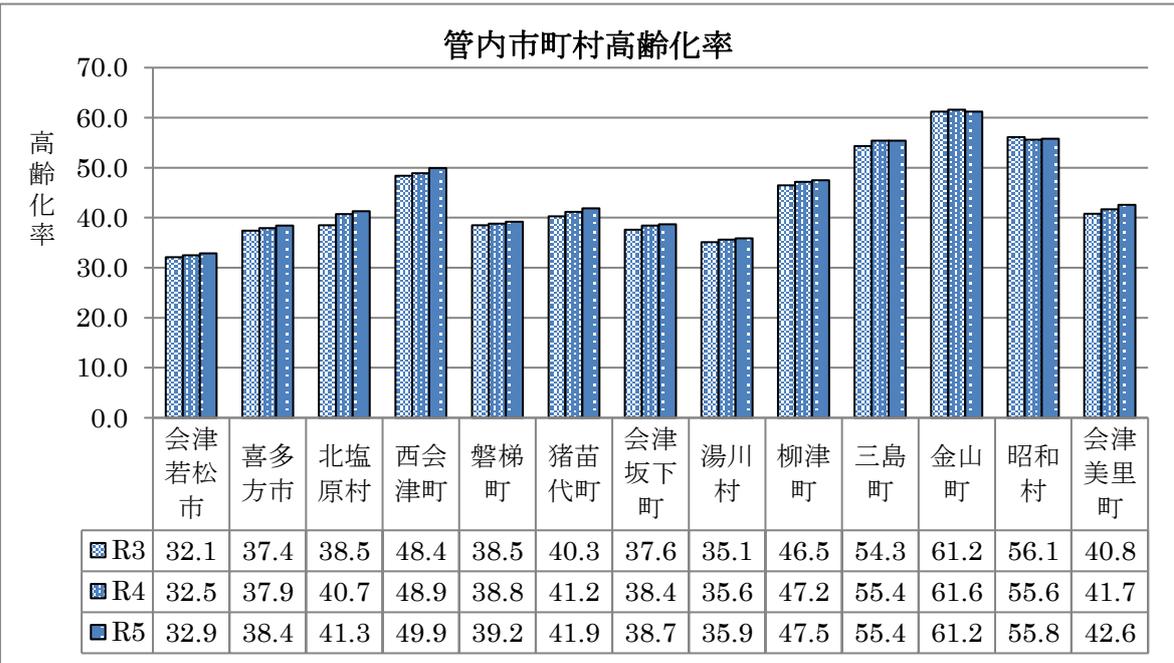
令和5年10月1日現在の65歳以上の老年人口は80,659人で、前年より482人減少。高齢化率は37.0%で、前年より0.5ポイント上昇した。管内市町村の高齢化率は、年々増加しており、令和5年10月1日現在で50%を超えている町村が3町村となっている。

図62



(資料：福島県の推計人口)

図63



(資料：福島県の推計人口)

# 11. 介護保険

管内の第1号被保険者に占める要介護（要支援）認定者の割合（認定率）（当該年度末現在）は令和3年度の要介護認定率は前年度から0.2ポイント減少し、20.0%だった。

図64

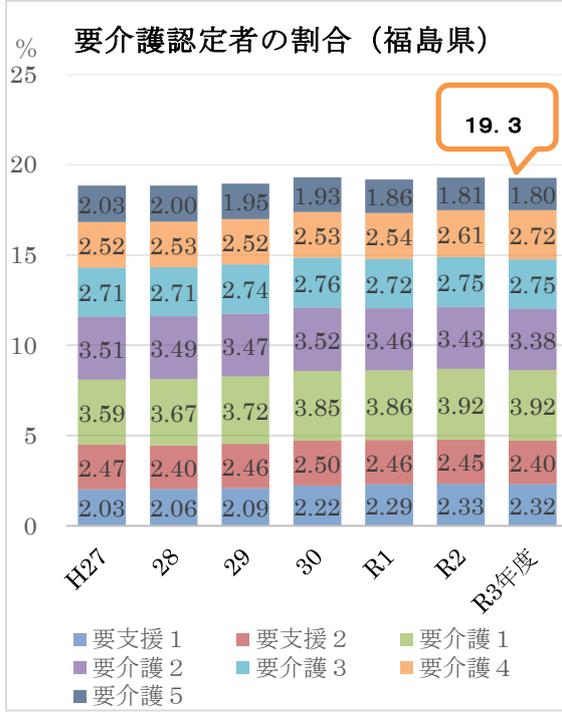
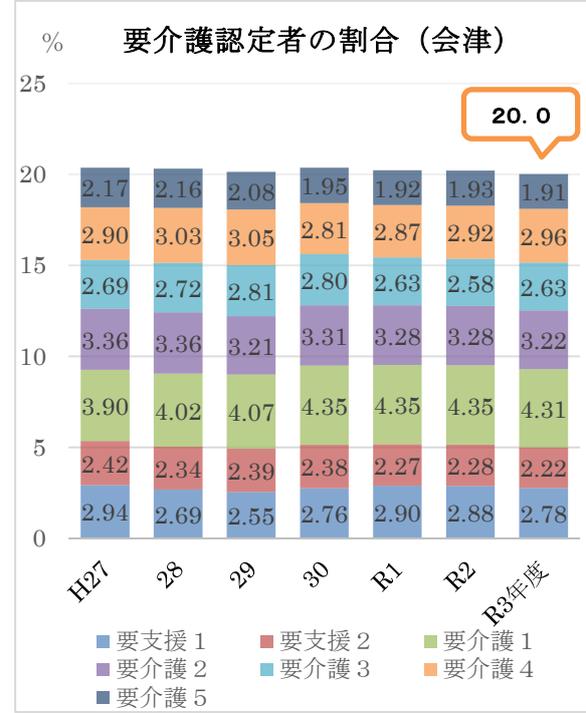
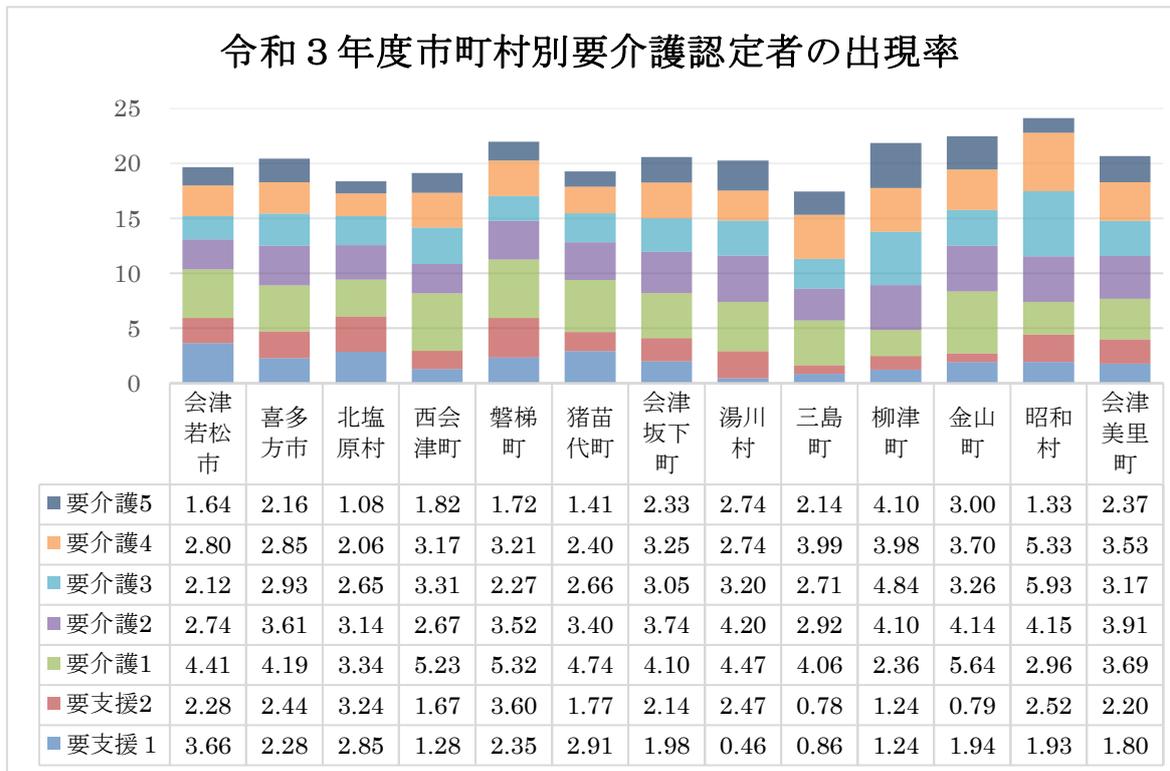


図65



（資料：介護保険事業状況報告（年報））

図66



（資料：介護保険事業状況報告（年報））

## 12. 障がい者の状況

令和5年4月1日現在の身体障害者手帳所持者数は12,691人、療育手帳所持者数は2,266人でいずれも前年度より減少、精神障害者保健福祉手帳所持者数は2,143人で、前年度より増加している。

図67

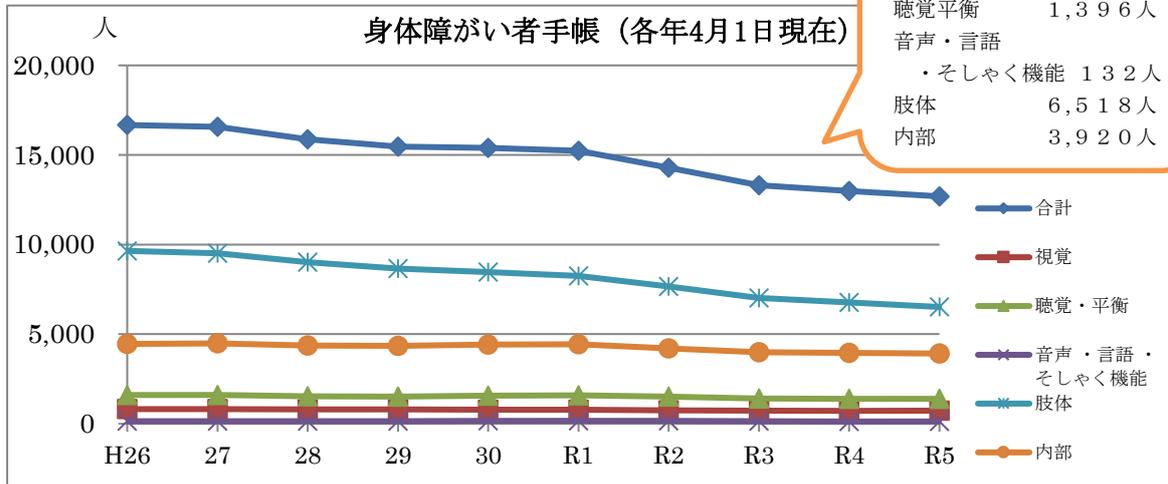
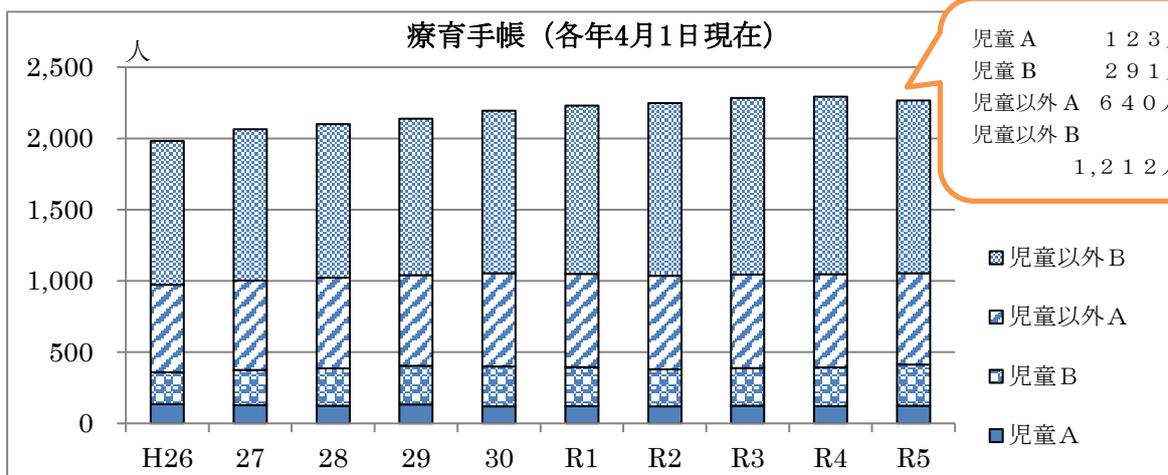
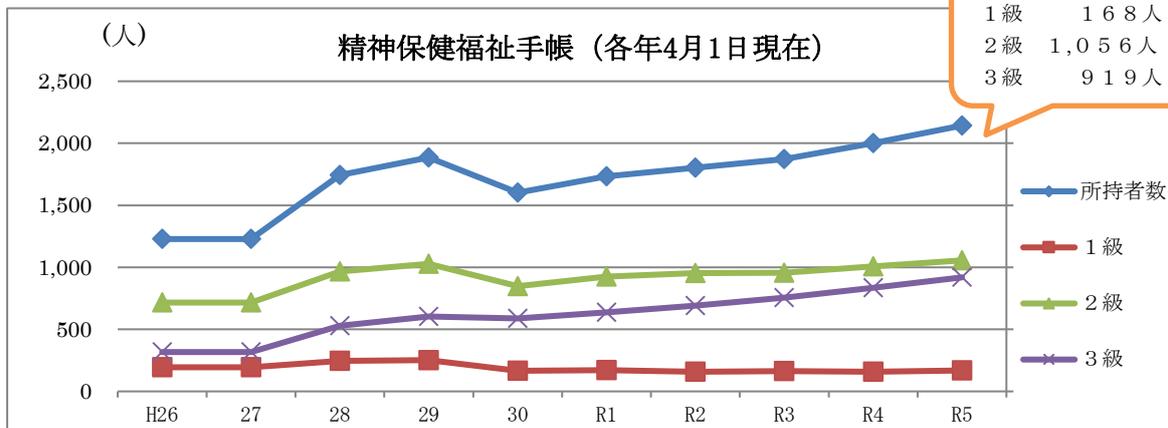


図68



（資料：県障がい者総合福祉センター業務概況）

図69

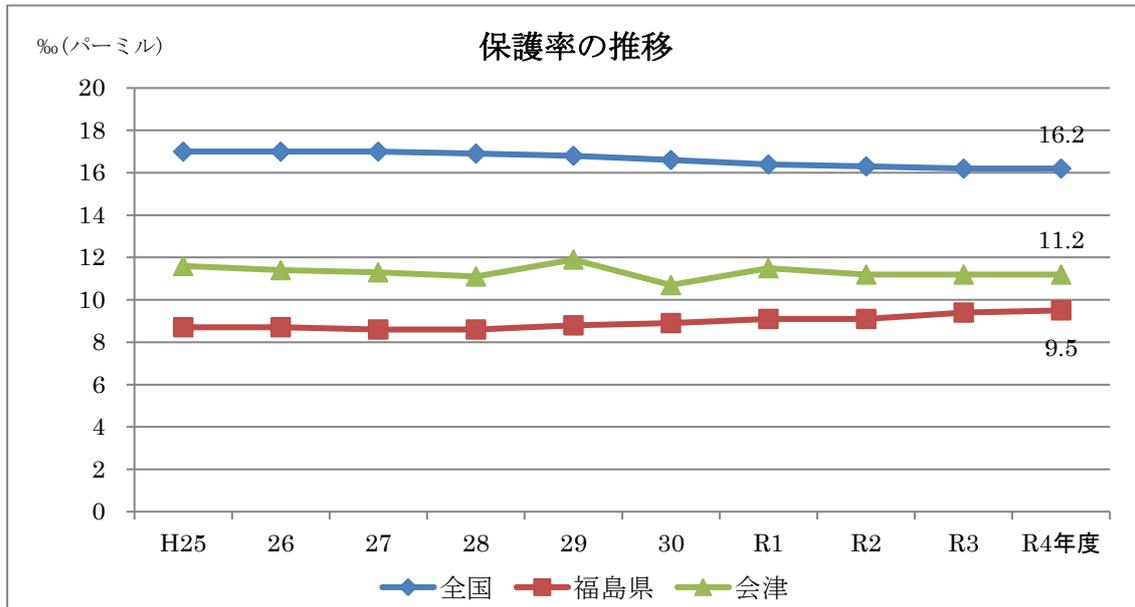


（資料：県精神保健福祉センター「手帳の交付状況」）

### 13. 生活保護の状況

管内の保護率は毎年県を上回っており、令和4年度の保護率は11.2で、県より1.7ポイント高く、前年度と増減はなかった。

図70



(資料：業務概況)

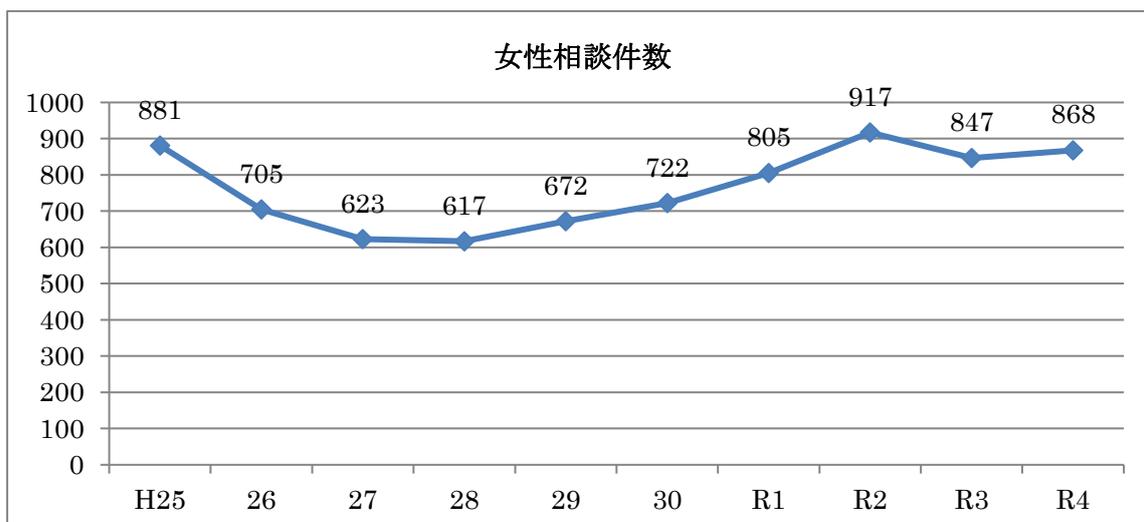
\*保護率：被保護人員／人口（単位は‰＝パーミル＝千分率）

\*会津には会津若松市と喜多方市の福祉事務所分を含む。

### 14. 保護・援助を必要とする女性への支援

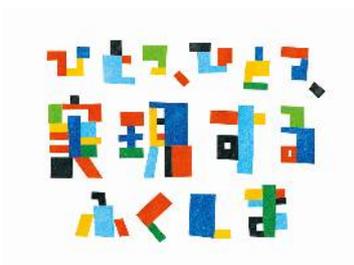
令和4年度の女性福祉相談件数は868件で、前年度から21件増加した。

図71



\*会津若松市と喜多方市の福祉事務所分を含む。

(資料：女性相談員等業務月報)



## 令和5年度 図表で見る会津地域の保健と福祉

---

編集・発行 福島県会津保健福祉事務所

総務企画部 総務企画課

住所 〒965-0807

福島県会津若松市城東町5番12号

電話 0242-29-5506

FAX 0242-29-5509

[aidu.hokenfukushi@pref.fukushima.lg.jp](mailto:aidu.hokenfukushi@pref.fukushima.lg.jp)